

平成21年度 NPO(NPO法人、ボランティア団体、市民活動団体等)・ボランティア(個人)との協働事業等調査

平成22年6月 / 埼玉県 県民生活部 NPO活動推進課

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画 (NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等)	P1
②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等 (一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)	P3
③NPOへの事業委託 (県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)	P8
④NPO・ボランティアとの事業共催(後援は除く) (NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)	P16
⑤NPO・ボランティアの事業協力 (NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)	P19
⑥NPOへの補助 (NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)	P28
⑦NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料の減免、[F]その他	P31
⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業 [A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等) [B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、ボランティア休暇等) [C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金)	P39

- 注意1 ①～⑧の項目ごとに、庁内の平成21年度の実績を調査したものです(調査時点 平成22年3月31日)。
- NPOの範囲について、地域性の強い団体や公益性の高い団体等であっても、本来の活動以外に社会貢献活動を行っていた場合には対象に含めています。
 - 県の事務・事業と密接な関連を有する公益法人((財)埼玉県国際交流協会、(財)埼玉県県民活動総合センター、(財)埼玉県高齢者生きがい振興財団、(社福)埼玉県社会福祉協議会等)に対して県から委託・補助を行い、当該公益法人において①～⑧の事業等が行われた場合には、対象に含めています。
 - 以下の表中の「事業名・事業項目」、「関連予算額」の表記についての説明は次ページに記載しています。

◆「事業名・事業項目」の表記に関する注意事項

- 1つの予算事業すべてが該当事業の場合、予算事業名を表記しています。
- 全体の事業の一部が該当事業の場合、({全体の予算事業名}の一部)と付記した上で該当事業の事業名・事業項目名を表記しています。
- 予算対応がなかった事業等も、事業名・事業項目名を表記しています。
- 1つの事業を①～⑧に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、(再掲)と付記しています。

◆「関連予算額」の表記に関する注意事項

- 事業に直接関連する予算額を表記しています。
- 全体の事業の一部が該当事業の場合で、該当事業のみの予算額の把握が難しいときは、(全体)と付記し、全体の予算額を表記しています。
- 県単: 国の補助金又は負担金のない県費単独事業の表記です。
- 国庫: 国の補助金又は負担金のある事業の表記です。
- : 予算対応がなかった場合の表記です。
- 1つの事業を①～⑧に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、(再掲)と付記しています。

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画（NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	NPO活動推進課	(NPO活動普及・促進事業費の一部) 埼玉県NPO懇話会	[事業内容] 埼玉県NPO懇話会の運営 NPO活動の活性化を図るとともに、NPOと行政との相互連携のあり方や本県が取り組むべき関連施策等について幅広く意見を聴く。 ①懇話会委員 学識経験者、NPO代表者、企業関係者、関係機関職員、市町村職員、県職員(10名) ②主な内容 「NPO活動促進基本方針」に基づく「協働」の推進施策に関する検討 ③会議開催数 年3回	NPO・市民活動支援	225	県単	継続		NPO活動担当	内線2838
2	環境政策課	(環境政策推進費の一部) 環境審議会の運営	[事業内容] 条例の改正や計画の策定等、環境保全に関する基本的事項を審議するため環境審議会を開催する。 [参加予定NPO] 埼玉環境保護団体協議会	環境保全	615	県単	継続		企画担当	内線 3024
3	福祉政策課	(埼玉県地域福祉支援計画推進事業費の一部) 埼玉県地域福祉推進委員会の開催	第2期埼玉県地域福祉支援計画の進行管理や新たな地域福祉に係る事業の検討など	福祉	441	県単	継続		地域支え合い推進担当	内線3223
4	福祉政策課	(福祉まちづくり普及推進事業費の一部) 埼玉県福祉のまちづくり推進委員会の運営	埼玉県における福祉のまちづくりに関する施策への意見、提言及び助言を行う。(年2回開催)	福祉	460	県単	継続	平成21年3月に委員の任期が満了、平成22年度組織改編予定	政策企画担当	内線3218
5	障害者福祉推進課	(高次脳機能障害者支援体制推進事業の一部) 高次脳機能障害者支援体制推進委員会	県内における高次脳機能障害者の支援体制整備の実態を把握し、今後の支援のあり方を検討する等により、支援体制の整備を図る。(年2回) [委員]きょうされん埼玉支部事務局長、埼玉県精神障害者小規模作業所連絡協議会会長、脳外傷友の会「さいたま」会長、地域と共に生きる「ナノ」代表	福祉	1,660	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567
6	障害者福祉推進課	(発達障害者支援体制整備事業の一部) 発達障害者支援体制整備検討委員会	県内における発達障害児(者)の支援体制整備の実態を把握し、今後の支援のあり方を検討する等により、支援体制の整備を図ることにより、発達障害児(者)の福祉の向上を図る。(年2回) [委員]埼玉県自閉症協会会長、埼玉親の会「麦」代表	福祉	257	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567
7	障害者福祉推進課	(発達障害者支援体制整備事業の一部) 発達障害者支援開発企画・推進検討委員会	県内における発達障害児(者)の支援ニーズや体制整備の状況を勘案し、発達障害児(者)の実態を把握し、成長段階に応じた一貫した支援の手法を開発することにより、発達障害児(者)の福祉の向上を図る。(年3回) [委員]日本発達障害ネットワーク埼玉代表及び会員、埼玉県保育協議会会員	福祉	6,052	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画（NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
8	少子政策課	埼玉県次世代育成支援対策推進協議会運営費 児童福祉行政事務費の一部	[事業内容] 埼玉県次世代育成支援対策後期行動計画策定協議会を開催し、後期行動計画策定に係る検討を行う。 [参加者] NPO法人新座子育てネットワーク、NPO法人市民活動情報センター・ハンズオン！埼玉	こども	2852	県単	継続		総務・少子政策担当	内線3320
9	高齢者福祉課	(高齢者支援計画推進事業費の一部)高齢者地域ケア等検討会議費	[内容] 埼玉県高齢者支援計画の進捗状況及び計画の見直し等を検討。(平成21年度は会議は開催せず、文書による意見聴取や報告等を実施) [参画] 高齢者施策に関係のある地域団体(社団法人、社会福祉法人、財団法人等)やNPO等が参画。	福祉	0	県単	継続		政策・地域ケア担当	内線3268
10	薬務課	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	5月13日、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間(6/20～7/19)中に実施する薬物乱用防止キャンペーンや国連支援募金活動などについて協議した。	防災、防犯、交通安全	0		継続	(実施主体)県、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	薬物対策担当	内線3633
11	薬務課	(計画献血者確保対策事業費の一部)埼玉県献血推進協議会	[事業内容] 献血思想の普及、献血組織の育成を図るための施策、献血推進計画の協議 [参画NPO]埼玉県地域婦人会連合 ライオンズクラブ国際協会330-C地区 国際ロータリー第2570地区	保健、医療	8,334	県単全体	継続		献血・温泉・薬事情報担当	内線:3635
12	本庄県土整備事務所	小山川・元小山川清流ルネッサンスⅡ地域協議会	[事業内容] 地域住民(団体)・学識経験者・行政で構成される「小山川・元小山川清流ルネッサンスⅡ地域協議会」において、目標とする水環境を目指し、水環境達成状況の把握や住民と行政が一体となった取組みを推進する。 [参画NPO] NPO法人「川・まち・人プロデューサーズ」	環境保全	—	—	継続		河川砂防担当	0495-21-3143
13	生涯学習文化財課	埼玉県生涯学習審議会	教育委員会又は、知事の諮問に応じ、県の処理する事務に関して、広く生涯学習に関する施策を推進するための調査や審議をする。	文化、学術	907	県単	継続		生涯学習文化財課 生涯学習推進担当	内線6920

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	産業拠点整備課	(映像関連産業振興費の一部)彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワークの運営	映像コンテンツ産業の振興を目的に、映像に関連する団体(行政、NPO、企業、大学など)を中心とした、相互に連携と協働などを図る全県的なネットワークを運営する。	商工農業、労働、経済	239	県単	継続		総務・映像関連産業担当	内線3734
2	NPO活動推進課	NPOと県との協働のための意見交換会	[事業内容] 県とNPOが県政の課題等について意見交換をし、相互理解を深めるとともに、協働のパートナーシップの構築を図る。県政の課題等を県関係課から説明し、それを題材に意見交換を実施する。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		NPO活動担当	内線2839
3	NPO活動推進課	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部)協働の宝探し事業(市町村向け協働提案事業)	[事業内容] 各分野で活動するNPOが市町村と協働事業を具体化するための協働アイデア提案会及び市町村の事業担当者との意見交換会を実施する。地域別に6回実施。	NPO・市民活動支援	458 (全体)	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
4	NPO活動推進課	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部)NPO支援拠点ネットワーク事業	[事業内容] 主としてNPOの支援を目的とした中間支援団体と市町村の市民活動サポートセンターを対象として、NPO支援のあり方や具体的な支援ノウハウを協議するためのネットワーク会議を開催する。 ・ネットワーク会議1回開催。 ・市町村支援のためのウェブページ「支援拠点の門」の運営。	NPO・市民活動支援	458 (全体) (再掲)	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
5	NPO活動推進課	(NPO活動普及・促進事業費の一部)NPOと大学との連携事業	[事業内容] ①NPOと大学の協働を推進するため、NPO・大学シンポジウムを開催し、NPOと大学又は大学同士の連携を深める。 ②大学生のNPO参加を促すため、交流会・体験活動を実施。	NPO・市民活動支援	155	県単	継続	①NPO、大学、行政で構成する実行委員会が主催	NPO活動担当	内線2828
6	国際課	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部)彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク事業	NGOと市町村、県・国際交流協会等が連携し、情報交換や協働活動を行う。	国際	7,775	県単 全体	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線 2717
7	防犯・交通安全課	(防犯のまちづくり推進事業の一部)防犯のまちづくり推進会議の開催	県民総ぐるみで防犯のまちづくりを推進するため、重点取組事項の設定や意見交換等を行うため、防犯のまちづくり推進会議総会を開催する。	防災、防犯、交通安全	313	県単	継続		普及・事業推進担当	内線 2940
8	危機管理課	国際危機事案対処マニュアルに基づく情報交換	国際危機事案対処マニュアルに基づき、県民が国際危機事案に巻き込まれた場合などに情報交換を行う。	国際	-	-	継続		危機管理担当	内線3115

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
9	南部地域振興センター	NPO法人の活動現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人関係者、参加者、利用者等からの様々な情報を得た。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-256-1110
10	南西部地域振興センター	NPOセミナー(南西部地域)	初めて事業報告書を作成するNPO法人を対象に、事業報告書作成セミナーを開催し、意見交換会をおこなった。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
11	南西部地域振興センター	南西部地域NPO連絡会設置	NPO活動の課題解決に向けた協力体制やNPO法人間の連携促進について協議し、課題解決のための活動を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
12	東部地域振興センター	意見交換会(県東地域NPO基礎講座)	管内法人を対象として、事業報告書の作成等に関する研修会を開催するとともに、意見交換を行った。利根地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-737-1110
13	県央地域振興センター	NPO法人の活動現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人関係者、参加者、利用者等からの様々な情報を得る。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	048-777-1110
14	川越比企地域振興センター	NPO法人の現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人関係者、参加者、利用者等からの様々な情報を得る。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	049-244-1247
15	川越比企地域振興センター東松山事務所	NPO法人の現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人役員等と面談し、活動情報や行政への要望等を把握するとともに、情報提供等を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	0493-24-1110
16	川越比企地域振興センター東松山事務所	NPO法人情報交換会	NPO法人や県から情報提供を行うとともに、市町村も含めて情報交換を行い、今後のNPO法人のあり方及び運営の参考とする。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	0493-24-1110
17	北部地域振興センター	意見交換会(県北地域NPO基礎講座)	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換会を行う。本庄事務所、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-524-1110
18	北部地域振興センター	地域講座(北部地域)	NPO、企業、市町を対象とし、NPO活動の理解を深めるための講座及び交流会を開催する。本庄事務所と共催。	NPO・市民活動支援	22	—	新規		県民生活担当	048-524-1110
19	北部地域振興センター本庄事務所	地域講座(北部地域)	NPO、企業、大学等地域の多様な主体の協働によりNPO活動状況を効果的に発信し、県民のNPO活動への理解と共感を深めるための講座の開催及び交流会を行う。北部地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民生活担当	0495-24-1110
20	秩父地域振興センター	NPO意見交換会	NPO相互、NPOと行政職員が、NPO活動の理解を深める。	NPO・市民活動支援	23	—	継続		県民生活担当	0494-24-1110
21	南部地域振興センター	意見交換会(県南地域NPO基礎講座)	前年度に設立した管内法人を対象として、事業報告書の作成等に関する研修会を開催するとともに、意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	048-256-1110
22	南部地域振興センター	NPOと市町村とのアイデア提案会(南部地域)	地域振興センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	048-256-1110

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
23	南西部地域振興センター	NPOと市町村とのアイデア提案会(西部地域)	地域創造センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
24	県央地域振興センター	意見交換会(県南地域NPO基礎講座)	昨年度設立した管内法人を対象として、事業報告書の作成等に関する研修会を開催するとともに、意見交換を行う。 南部地域振興センター、NPO活動推進課と共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	048-777-1110
25	県央地域振興センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(南部地域)	地域振興センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	048-777-1110
26	川越比企地域振興センター	市町村とNPOとの協働アイデア提案会	NPO法人と市町村との協働を推進していくため、NPO法人が市町村の事業担当者に対して事業の提案する場を提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	049-244-1110
27	川越比企地域振興センター東松山事務所	意見交換会(西部地域NPO基礎講座)	初めて事業報告書を作成するNPO法人を対象に、事業報告書作成セミナーを開催する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	0493-24-1110
28	川越比企地域振興センター東松山事務所	NPOと市町村との協働アイデア提案会(西部地域)	地域振興センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	0493-24-1110
29	西部地域振興センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(西部地域)	地域振興センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	04-2993-1110
30	利根地域振興センター	意見交換会(県東地域NPO基礎講座)	管内NPO法人を対象に、NPO講習会を開催し、講習及び意見交換を実施する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民生活担当	048-555-1110
31	利根地域振興センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(東部地域)	地域振興センターとNPO活動推進課との共催により、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	048-555-1110
32	東部地域振興センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(東部地域)	地域振興センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	048-737-1110
33	北部地域振興センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(北部地域)	地域振興センターとNPO活動推進課との共催により、NPOからの事業提案を受けるとともに、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	048-524-1110
34	北部地域振興センター本庄事務所	北部・秩父地域NPO実務研修会	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換。北部地域振興センター、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	0495-24-1110
35	北部地域振興センター本庄事務所	NPOと市町村との協働アイデア提案会(北部地域)	地域振興センターとNPO活動推進課との共催により、NPOからの事業提案を受けるとともに、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	0495-24-1110

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
36	秩父地域振興センター	意見交換会(県北地域NPO基礎講座)	県北地域のNPOに対し実務研修、情報交換等を行う。北部地域振興センター及び本庄事務所との共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	0494-24-1110
37	秩父地域振興センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(北部地域)	地域創造センターとNPO活動推進課との共催により、NPOからの事業提案を受けるとともに、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民生活担当	0494-24-1110
38	河川砂防課	彩の国砂防ボランティア協会役員との意見交換	[内容] 土砂災害防止施策の現状や課題について共通認識を深めるため、彩の国砂防ボランティア協会役員と情報交換を行う。 [対象] 彩の国砂防ボランティア協会	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		荒川上流域・砂防担当	内線5141
39	総合治水事務所	新河岸川流域川づくり懇談会	[事業内容] 河川と関わりのある市民(団体)、行政が互いに情報交換し、これからの川のあり方を共に考え、川の持つ多様性を理解し川づくりを目指すための意見交換 [対象] 新河岸川流域内で河川環境等の活動をしている団体(河川愛護団体及び市民団体)	環境保全	—	—	継続		荒川水系担当	048-737-2001
40	総合治水事務所	中川・綾瀬川流域川づくり懇談会	[事業内容] 河川と関わりのある市民(団体)、行政が互いに情報交換し、これからの川のあり方を共に考え、川の持つ多様性を理解し川づくりを目指すための意見交換 [対象] 中川・綾瀬川内で河川環境等の活動をしている団体(河川愛護団体及び市民団体)	環境保全	—	—	継続		利根川水系担当	048-737-2001
41	生徒指導課	児童生徒の登校支援会議の開催	[事業内容] 不登校に関して活動しているフリースクール等民間活動団体との意見交換を通じて、不登校児童生徒への効果的な支援のあり方について意見交換を実施。 ・回数3回	こども	—		新規		総務・登校支援担当	内線6745
42	生涯学習文化財課	文化財愛護ボランティア事業	県内の指定文化財等のモニター活動、指定史跡における管理作業の補助活動、震災による建造物の被災状況の報告等	文化、学術	364	県単	継続		埋蔵文化財担当	内線6988
43	水環境課	(里川づくり県民推進事業の一部) 彩の国水すまじクラブ	水環境課内のホームページを利用し、全県下の河川浄化団体の概要・活動状況・予定等を県民等にリアルタイムで発信する。また交流会の実施や広報紙発行で、団体同士の交流を促進する。	環境保全	3203	県単	継続		里川再生担当	内線3088
44	障害者福祉推進課	精神保健福祉施策に関する意見交換	埼玉県精神障害者家族会連合会、埼玉県精神障害者団体連合会、埼玉県精神障害者社会復帰施設協議会、埼玉県精神障害者小規模作業所連絡会、埼玉県共同作業所連絡会と2月に一度、精神保健福祉施策についての意見交換、研究協議を行っている。	福祉	—	—	継続		障害福祉担当	内線3567

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定,フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
45	少子政策課	(地域子育て応援タウン推進事業費の一部)子育てネットワーク立ち上げ応援事業	[事業内容] ・子育てネットワークの立ち上げ等を考える団体に先駆的なNPOを「子育てネットワーク応援隊」として派遣した。(1件) ・子育て支援団体のネットワークづくりを促進するため、子育てサークルネットワーク研修交流会を実施した。(3月14日実施)	こども	57	県単	継続		子育て環境整備担当	内線3322
46	田園都市づくり課	広域景観形成プロジェクト(新河岸川)	舟運で栄えた新河岸川をモデルとして、プロジェクト化に向けた協議体制づくり、プロジェクトの構築、実施、情報発信を行っている。21年度は、20年度に実施した勉強会等の結果を踏まえ景観資源の現地確認を行うほか、景観形成のための具体的な取組を県民、NPO、地元市等と連携して行う。【実績】会議(4回 約80名参加)、景観かわ歩き(3回 約120名参加)、景観フォーラム(約80名参加)、NPO団体等との協働による新河岸川景観サイクリングマップの作成(5000部)	NPO・市民活動支援	468	県単	継続		景観・屋外広告物担当	内線5367

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造推進事業費の一部」) 見沼田圃県民ふれあい事業(水田の体験農園)	市民参加で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらうとともに、農地や田園景観の保全を図る。 なお、収穫した米は、収穫祭などで参加者等に配布するとともに、福祉施設等に寄附する。	NPO・市民活動支援	3690	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
2	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼たんぼ普及啓発)	市民参加で、野菜の種まき、草取り、野菜収穫の体験や自然観察ハイキングなどを実施し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらう。	NPO・市民活動支援	968	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
3	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(みぬま自然学校)	見沼田圃ならではの自然にふれあうとともに、ここに生息する動植物の保全と復元に取り組みながら、米づくりから稲わら利用による手作り作業体験などを通じて自然学習を行う。	NPO・市民活動支援	1625	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
4	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(米づくりボランティア水田)	市民参加で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらうとともに、農地や田園景観の保全を図る。 なお、収穫した米は、主として福祉施設等に寄附する。	NPO・市民活動支援	615	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
5	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼たんぼ福祉農園)	障害者等が、自然とふれあい、農作業を通して、土と親しみ作物を育て、収穫する喜びを味わってもらうとともに、障害者相互の交流や地域との交流を深める。	福祉	1264	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
6	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(ふれあい菜の花子ども教室)	子どもたちが、父母と一緒に菜の花や野菜を育て、収穫の喜びを味わってもらうとともに、菜の花から菜種油を搾油する体験を通じて、資源循環の仕組み、特性を体験してもらう。	NPO・市民活動支援	400	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
7	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼保全不耕起たんぼ体験事業)	不耕起たんぼでの米づくりを通じて、そこに生育するメダカやカエルなどの生育環境を保全するとともに、稲作作業や自然観察会などを通して、子どもたちに、見沼の自然や環境保全について学習してもらう。	NPO・市民活動支援	370	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
8	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部見沼田圃県民ふれあい事業(ソバづくり等体験事業)	青少年のグループや家族が、ソバや野菜作りを通じて、収穫の喜びや味わうとともに、栽培技術の習得を進め、今後の見沼たんぼを守り、活用していく新たな人材育成の一助とする。	NPO・市民活動支援	396	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
9	南西部地域振興センター	地域ブランド商品販路開拓モデル事業	埼玉県南西部地域を代表するブランド商品の開発や地元中小企業が開発を手掛けた製品等の販路開拓・拡大をNPO法人に委託して実施し、地域の活性化や住みよい地域づくりを図る。	まちづくり	19,435	ふるさと雇用再生基金繰入金	新規	産業労働政策課から執行委任	地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
10	NPO活動推進課	NPO活動情報発信事業	[事業内容] 県内のNPO・ボランティア団体の情報やNPOと地域団体・企業など様々な主体が行う県内の先進的な協働事例を掲載したガイドブックを作成する。	NPO・市民活動支援	5,825	県単	新規	緊急雇用創出基金繰入金	NPO活動担当	内線2828
11	NPO活動推進課	彩の国市民活動サポートセンター運営事業	[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の2Fに設置している。 ①機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供 ②施設 打合せ・交流スペース、作業コーナー、会議室 ③運営 県民活動総合センターの管理運営に指定管理者制度が導入されることに伴い、本センターの事業実施についても指定管理者である(財)いきいき埼玉に委託し、一体的な利用を図る。	NPO・市民活動支援	5,274	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
12	青少年課	(青少年非行防止対策推進費の一部)青少年立ち直り支援事業	青少年立ち直り支援サイトを通じてNPO法人(非行克服支援センター)等が埼玉県民の相談に応じる	こども	600	県単	継続		企画・総務	内線2911
13	青少年課	(青少年非行防止対策推進費の一部)青少年立ち直り体験交流会	非行相談業務を行うNPO法人に、我が子の非行という悩みを抱える保護者を対象にした交流会の開催業務を委託する。	こども	953	県単	新規		企画・総務	内線2911
14	青少年課	青少年総合野外活動センター管理運営	埼玉県青少年総合野外活動センターの指定管理業務を委託する。(指定管理者である「小学館プロダクショングループ」を構成する4者の中の1者がNPO法人)	こども	73,560	県単	継続		企画・総務	内線 2911

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
15	男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費の一部)被害者支援ボランティア育成講座開催業務委託	[内容]DV被害者支援活動を希望する県民を対象に、実際の支援活動に結びつく実践的な内容の講座開催業務を委託する。 [対象]県内で活動する民間支援団体 [選定方法]所定様式による書面審査	人権、男女共同参画	0	国庫 (10/10)	継続		DV対策担当	内線2925
16	男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費の一部)人身取引被害者一時保護委託	[内容]一時保護所の利用状況や被害者の状況に応じて民間シェルターに一時保護を委託する。 [対象]県内で活動する民間支援団体 [選定方法]所定様式による書面審査	人権、男女共同参画	0	国庫 (1/2)	継続		DV対策担当	内線2925
17	男女共同参画推進センター	(女性チャレンジ総合支援事業の一部)女性チャレンジ支援事業	[内容]女性の能力を活用し、事業に取り組んでいる団体等から企画提案を受け、受託団体の事業や活動を通じてチャレンジしたい女性たちのエンパワーメントにつなげる(6企画委託)	人権、男女共同参画	1,750	県単	継続		女性チャレンジ総合支援担当	048-601-3111
18	消防防災課	地域防災力向上事業	NPO法人等を対象に、緊急雇用創出基金を活用して「埼玉県地域防災サポート企業・事業所」の登録業務等を委託し、更なる登録促進を行う。	防災、防犯、交通安全	51555	緊急雇用創出基金 繰入金	新規		地震対策担当	内線3172
19	消防防災課	(震災対策推進費の一部)自主防災組織リーダー養成講座	大規模災害時に自助・共助による人命救助や初期消火に対応するため、自主防災組織等のリーダーを対象に、救出・救護等の災害初動対応研修を実施する。	防災、防犯、交通安全	1760	県単	継続		地震対策担当	内線3173
20	温暖化対策課	(低炭素型ライフスタイル推進事業費の一部)県民団体・事業者・行政の協働取組促進	県民各層による地球温暖化防止の取組を促進するため、地球温暖化防止活動推進センターに事業を委託する。 [委託内容] ①セミナー開催事業 ②協働取組情報収集/提供事業 ③ストップ温暖化埼玉SAITAMAフェア開催事業	環境保全	3,065	県単	継続		エコライフ・環境学習担当	内線3047
21	温暖化対策課	(環境学習推進事業費の一部)彩の国こどもエコクラブフェスティバル	[事業内容] 地球温暖化防止活動推進センターに委託して実施する。「彩の国こどもエコクラブ」を中心に環境学習の成果や環境問題について情報交換・交流を図るフェスティバルを開催する。	環境保全	943	県単	継続		エコライフ・環境学習担当	内線3047
22	温暖化対策課	(太陽光発電拡大プロジェクト推進事業費の一部)住宅用太陽光発電設備設置費補助事業	住宅用太陽光発電設備の設置費に対する補助金交付申請書の受付業務を地球温暖化防止活動推進センターに委託する。	環境保全	8,645	一部 国庫	新規		エコエネルギー推進担当	内線3042
23	資源循環推進課	資源有効活用データバンク事業費	リユース、リサイクルのホームページ「彩の国リサイクルデータバンク」の運用について、NPO法人埼玉エコ・リサイクル連絡会に業務委託した。	環境保全	—	—	継続		総務・企画調整担当	内線3108

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
24	青空再生課	次世代自動車購入促進PR業務	NPO法人環境ネットワーク埼玉に委託し、県内市町村の環境等のイベント等において、次世代自動車の購入促進PRを実施した。	環境保全	930	緊急雇用創出基金 繰入金	新規		自動車対策 担当	内線3063
25	障害者福祉推進課	(高次脳機能障害者地域支援事業の一部) ピア・カウンセリング事業	[事業内容] 高次脳機能障害者及びその家族が相互に支え合い自分の問題を自分で解決する支援を行う。 [委託先(予定)] 脳外傷友の会「さいたま」、地域と共に生きる「ナノ」 [委託方法] 随意契約	福祉	3,669	国庫 1/2	新規		障害福祉担当	内線3567
26	障害者福祉推進課	(聴覚障害者情報提供総合推進事業費の一部)	[事業内容] 聴覚障害者に対するコミュニケーションの円滑化の支援や盲ろう者に対するコミュニケーション及び移動の支援。 [協力の相手] 手話通訳者(委嘱75人、派遣実績3,806件)、要約筆記奉仕員(委嘱85人、派遣実績1,323件)、盲ろう通訳・介助員(委嘱86人、派遣実績1,638件) [役割分担] 聴覚障害者等の依頼により手話通訳者等が手話通訳等を行い、手当、交通費は県が負担する。	福祉	21,692	国庫1/ 2	継続		社会参加推進担当	内線3311
27	障害者福祉推進課	ピアカウンセリング事業	[事業内容] 精神保健福祉関係当事者が相互に支え合い自分の問題を自分で解決する支援を行う。 [委託先] 埼玉県精神障害者団体連合会 埼玉県精神障害者家族会連合会 [委託方法] 随意契約	福祉	1473	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567
28	少子政策課	国際児童年30周年、児童の権利宣言50周年事業	[事業内容] 国際児童年30周年等に当たり、親子のふれあい大会等の記念事業を開催する。 事業の一部(親子が参加できるイベントの開催等)をNPOに委託する。 [委託先] NPO法人子ども文化ステーション、NPO法人ハンズオン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	1795	県単	新規		子育てムーブメント担当	内線3343

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
29	少子政策課	子育て推進応援推進事業費	[事業内容] 地域の様々な子育て支援に関わる団体が相互に交流や理解を深め、地域での子育て支援活動をより大きなムーブメントとすることを目的としたイベントを開催する。 [委託先] NPO法人彩の子ネットワーク、NPO法人子ども文化ステーション [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	1170	県単	継続		子育てムーブメント担当	内線3343
30	少子政策課	パパ・ママ応援ショップ拡大促進事業	[事業内容] パパ・ママ応援ショップ事業の広報、協賛店の拡大、協賛店のPRや利用者拡大を目的とした事業を実施する。 [委託先] 草加子育てネットワーク、NPO法人すぎとSOHOクラブ、NPO法人子育てサポーター・チャオ [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	625	県単	継続		子育てムーブメント担当	内線3343
31	少子政策課	埼玉県父親の子育て参加促進事業	[事業内容] 父親の地域における子育てネットワークの育成及び子育て参加促進を目的とした「ヤキイモタイム」(105カ所)の開催 [委託先] NPO法人ハンズオン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	799	県単	継続		子育てムーブメント担当	内線3343
32	少子政策課	国際児童年30周年記念 元気に遊ぼう!! キャンペーン事業	[事業内容] 県内10カ所で、親子を対象とした創造的な遊びを行う「一日遊び場」を開催 [委託先] NPO法人ハンズオン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	3200	国庫	新規		子育てムーブメント担当	内線3343
33	少子政策課	親子でおでかけガイド作成事業	[事業内容] 県内の子育て家庭を対象に、身近な地域における「おでかけ」による遊び方・時間の過ごし方を提案するガイドを作成 [委託先] NPO法人ハンズオン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	2000	国庫	新規		子育てムーブメント担当	内線3343

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
34	少子政策課	父親の子育て参加促進のための保護会活性化マニュアル作成事業	[事業内容] 保護者会活動をサポートし、活性化するため、保育所・幼稚園の園長、保護者会関係者に対する印刷物の配付、ウェブにより情報を提供 [委託先] NPO法人ハンズオン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	2000	国庫	新規		子育てムーブメント担当	内線3343
35	少子政策課	お父さんの子育てネットワークづくり事業	[事業内容] 地域における父親支援の取り組みに関する研修会及びフォーラムの開催 [委託先] NPO法人新座子育てネットワーク [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	1498	国庫	新規		子育てムーブメント担当	内線3343
36	少子政策課	埼玉県子育て支援マップホームページ事業	[事業内容] 子育て支援施設等の情報を地図検索できるホームページの運営 [委託先] NPO法人新座子育てネットワーク [委託先の選定方法・契約方法] 平成20年度に企画提案で開設したホームページの運営。随意契約	こども	699	県単	新規		子育てムーブメント担当	内線3343
37	こども安全課	(児童虐待をなくそう！予防強化事業費)児童虐待防止アピール事業	子どもと接する機会の多い福祉、保健等の関係者を対象とする研修の実施	福祉	400	県単全体	新規		児童相談担当	内線3324
38	介護保険課	はろーケアマネ相談窓口事業	主任介護支援専門員が介護支援専門員に対し、指導・助言等を行うにあたって相談できる窓口を設置する。地域包括支援センターで相談援助業務に当たる職員のOJT訓練の場とする。	福祉	1,200	県単	継続		介護予防担当	内線3232
39	介護保険課	(人材養成事業の一部)介護予防従事者レベルアップ研修	介護予防に従事する者が介護予防の重要性や事業の趣旨等の必要な知識を習得するとともに、介護に従事する者としての資質の向上を促進する。	福祉	730	国庫 1/2	継続		介護予防担当	内線3232
40	介護保険課	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	指定小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる予定の者に、研修会を行い人材を養成する。	福祉	673	国庫 1/2	継続		介護予防担当	内線3232
41	疾病対策課	(エイズ対策総合推進事業費の一部)エイズホットラインの運営	[事業内容] エイズ等に関する電話相談 [委託先] エイズホットライン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	保健、医療	1,830	国庫1/2	継続		感染症対策担当	内線3564

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
42	疾病対策課	(エイズ対策総合推進事業費の一部) エイズキャンペーン	[事業内容] エイズに関する予防啓発活動の展開 [委託先] エイズ関係NPO [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	保健、医療	900	国庫1/2	継続		感染症対策 担当	内線3564
43	疾病対策課	ひきこもり対策事業	[事業内容] ひきこもりの状態にある者からの相談に応じたり、訪問による支援を行う。 [委託先]全国引きこもりKHJ親の会 [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	保健、医療	1,858	県単	継続		精神保健担 当	内線3565
44	疾病対策課	薬物依存症相談事業	[事業内容] 薬物依存症者やその家族からの相談に応じ、薬物依存症者の社会復帰の促進を図る。 [委託先]特定非営利活動法人埼玉ダルク [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	保健、医療	720	県単	新規		精神保健担 当	内線3565
45	就業支援課	(団塊世代活動支援センター運営費の一部) 交流会の開催	企業・NPO団体など団塊世代の能力や技術を必要としている団体と、団塊世代の「お見合い」交流会を開催し、参加者の人的ネットワークの形成や人材マッチングのための支援を行う。	商工農業、労働、経済	300	県単	新規		中高年者活 動支援担当	048-857-1155
46	就業支援課	(若者自立支援センター埼玉運営費の一部) 就職支援事業	[事業内容] 「若者自立支援センター埼玉」において、NPOや関係行政機関と連携を図りながら、ニートと呼ばれる若者の就業活動を総合的に支援する。 [対象] (1) 埼玉県内に事務所が所在する法人格のある民間団体であること。 (2) ニートの支援に当たり、行政機関と協働した実績があること。 [選定方法] 随意契約	商工農業、労働、経済	7,793	県単	継続		若年者就業 支援担当	内線4538
47	就業支援課	(障害者雇用サポートセンター運営費の一部) 就労支援事業	障害者雇用企業見学会の開催、障害者適応作業の提案、試行雇用・雇用管理の提案など、企業への段階的な働き掛けによって、雇用の場を創出する。	商工農業、労働、経済	41,650	県単	継続		障害者就業 支援担当	内線4536
48	産業人材育成課	(障害者職業能力開発推進事業の一部) 委託訓練の実施	障害者の雇用促進に資するため、NPO法人等に委託して障害者の能力、適性及び地域の障害者雇用ニーズに対応した職業訓練を実施する。	福祉	25,428	国庫 10/10 全体	継続		能力開発担 当	内線4601

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
49	創業・ベンチャー支援センター	(創業・ベンチャー支援センター事業費及び開業促進ジャンプアップ支援事業の一部)創業支援セミナーの実施	県内で創業を目指す起業家や創業間もない企業を対象に、創業に向けた講座の開催や起業家等の交流の場を設ける事業であり、NPO法人等に講師や交流会のコーディネートを委託する。	商工農業、労働、経済	1,265	県単	継続		創業支援担当	048-711-2222
50	経済流通課	(埼玉ブランド農産物推進事業の一部)埼玉農産物ブログサイトの運営	ブランド推進品目や料理レシピ、イベント等の情報発信をする埼玉農産物ブログサイト「SAITAMAわっしょい！」の運営を委託する。	商工農業、労働、経済	1,116	県単	継続		ブランド・輸出支援担当	内線4107
51	農地活用推進課	(彩の国グリーン・ツーリズム総合対策事業の一部)グリーン・ツーリズムビジネス化推進事業	グリーン・ツーリズム(都市と農山村との交流)をより効率的、効果的に推進するため、民間主体の組織に情報発信や人材育成等を委託した。	まちづくり	1,300	県単	継続		総務・農山村交流担当	内線4093
52	森づくり課	都市と山村交流の森管理事業	[事業内容] 森林ふれあい施設の良い維持管理や活用を行い、都市と山村交流の場、森林レクリエーションや森林学習の場として県民に提供する。 [対象] 県民、森林ボランティア等	環境保全	8,400	一般財源、使用料	継続		森林活動支援担当	内線4301
53	秩父県土整備事務所	道探検隊	埼玉県道路協会への委託事業。県民に地域の歴史や文化に関わりのある道を探検しながら地域の道を再発見し、愛着をもってもらうことを目的として実施する。	まちづくり	150	—	継続	埼玉県道路協会秩父支局	技術管理担当	0494-22-3715
54	都市計画課	彩の国都市づくりアカデミー運営費	[事業内容] 地域のまちづくりの推進役(まちづくりサポーター)を養成することを目的として、県民向け講座を開催した。 [受講者数] 33名(うち修了者31名) [講座開催日数] 8回(7月～2月の月1回開催)	まちづくり	892.5	県単	継続		都市政策担当	内線5337
55	田園都市づくり課	埼玉県景観資源データベース	埼玉県内にある魅力的、歴史的な建物や美しいまちなみ等の良好な景観資源を県民と協働して発掘し、県内外にアピールするとともに、県民の景観に対する関心を高めていくことを目的としてデータベースの充実・情報発信を行う。 また、データベースの維持・管理については構築を協働で行ったNPOへ委託を行っている。 【実績】データベース登録件数(H20年度末375件→H21年度末439件)	まちづくり	138	県単	継続		景観・屋外広告物担当	内線5367
56	生涯学習文化財課	名栗げんきプラザ管理運営費	平成19年度から、青少年の健全な育成を図ること等を目的とした社会教育施設である名栗げんきプラザの管理運営を、「NPO法人国際自然大学校」を構成法人とする指定管理者「名栗フィールズパートナーズ」が行っている。	こども	84069	県単	継続		社会教育担当	内線6917

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
57	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブと連携した生涯スポーツ振興事業	総合型地域スポーツクラブ(NPO法人含む)と連携して、高齢者の健康増進や子どもの体力向上等の課題解決に向けて、生涯を通じてスポーツに親しむ機会を県民が得るきっかけとするための運動教室等を実施。	スポーツ	2586	県単	継続		生涯スポーツ担当	内線6952

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	南部地域振興センター	映像のまちづくり推進フォーラム	SKIPシティの映像ノウハウとNPO活動の連携を図り、映像のまちづくりを進めるため、映像関係NPO、市町村、商工会議所、企業等を対象としたフォーラムを開催し、意見交換を行った。	NPO・市民活動支援			新規		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-256-1110
2	北部地域振興センター	NPO活動情報発表展	NPO活動情報発信事業で協働している大学・企業と取材先のNPO法人との共催により、企業設置のコミュニティスペースを活用した各団体の展示発表と交流会を開催。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	048-524-1110
3	NPO活動推進課	(NPO活動普及・促進事業費の一部)NPOと大学との連携事業(再掲)	[事業内容] ①NPOと大学の協働を推進するため、NPO・大学シンポジウムを開催し、NPOと大学又は大学同士の連携を深める。 ②大学生のNPO参加を促すため、交流会・体験活動を実施。	NPO・市民活動支援	155 (再掲)	県単	継続	①NPO、大学、行政で構成する実行委員会が主催	NPO活動担当	内線2828
4	NPO活動推進課	地域協働プラットフォーム提供事業	[事業内容] ①「協働のための記念イベント」の開催 ②実践プラットフォームの整備 ・地域団体と企業・NPOの連携事例発表会の開催 ・NPOからの企業向けアイデア提案会の開催 ③情報プラットフォームの整備	NPO・市民活動支援	3,120	県単	新規		NPO活動担当	内線2839
5	男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部)ワークショップ開催事業	[内容]男女共同参画に関するワークショップ「With You さいたまフェスティバル」の開催(3日間・45団体参加)	人権、男女共同参画	754	県単	継続		事業担当	048-601-3111
6	防犯・交通安全課	(交通ボランティア協働事業費の一部)幼児交通安全指導者研修会・母親大会の開催	交通安全思想の普及を図るため、交通安全母の会と県の共催により実施。会場使用料、講師謝金などを県が負担する。	防災、防犯、交通安全	66	県単	継続		安全教育・指導担当	内線2960
7	水環境課	(里川づくり県民推進事業の一部)家庭から始める「里川づくり県民運動」事業	県内21地域に、住民・河川浄化団体・学校・企業・行政等を構成員とする協議会を設置し、環境教育・環境講座・台所からの排水を改善する取組などを実施する。	環境保全	14444	県単	継続		里川再生担当	内3088
8	自然環境課	(希少野生生物保護事業の一部)県の蝶ミドリシジミを見る集い2009	県の蝶ミドリシジミの観察会を、埼玉昆虫談話会との共催で開催する。彩の国だよりへの掲載、秋が瀬公園利用申請等を県、開催当日の運営・進行、資料作成、参加者への指導等を埼玉昆虫談話会が担当する。	環境保全	40	県単	継続		野生生物担当	内線3154

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
9	みどり再生課	(ふるさと自然再生事業費の一部)くぬぎ山地区自然再生協議会への参加及び補助	[事業内容] くぬぎ山地区内自然再生事業の実施に関する協議 [実施団体] くぬぎ山地区自然再生協議会に参加している国、県、関係市町、団体等 [役割分担] 県、関係市町が運営事務局となるなどして、協議会の活動を支援。参加者は自然再生事業の実施計画を協議して実施する。 [実績] 協議会運営経費(4回分)として285,219円を補助した。	環境保全	286	彩の国みどりの基金繰入金 1/2、 関係市町 1/2	継続		緑地保全・自然再生担当	内線3150
10	産業拠点整備課	(映像関連産業振興費の一部)SKIPシティ国際Dシネマ映画祭	若手クリエイターの発掘・支援を目的に、デジタルシネマに限定した映画祭を開催する。	商工農業、労働、経済	40,000	県単	継続		総務・映像関連産業担当	内線3734
11	産業拠点整備課	映像講座とレトロ映像発掘による地元活性化	「市民映像ディレクター講座」の開催や、地域の観光資源や中小企業・人物を取り上げた映像の地元CATVやネットでの公開を通じ、観光客の増加や地域活性化につながる。また、レトロ映像・画像を発掘し、データベース化する仕組みを創出する。	商工農業、労働、経済	—	県単	新規	平成21年度NPO協働提案推進事業	総務・映像関連産業担当	内線3735
12	就業支援課	(団塊世代活動支援センター運営費の一部)セミナーの開催	団塊世代が地域デビューを果たす上で必要な内容や興味を持てる内容などについて基本的事項を講義する「入門セミナー」や、新たなビジネスの作り方、NPO団体の立ち上げ方など新たな働き方について講義し、実践につなげていくための「専門セミナー」などを開催する。	商工農業、労働、経済	2,124	県単	継続		中高年者活動支援担当	048-857-1155
13	創業・ベンチャー支援センター	共催セミナーの実施	創業を目指す人を対象とし、創業に必要な知識等を学ぶためのセミナーの開催に協力する。	商工農業、労働、経済	—	—	継続		創業支援担当	048-711-2222
14	生産振興課	お魚から学ぶ水辺の生態系	県内学童を対象に入間川と霞川の魚・鳥の生態観察や隠れ場作りによる自然体験を実施し、総合的な水辺環境保護と漁場管理のあり方について県民の関心と理解を深める。また、水辺体験マニュアルを作成。	環境保全		埼玉県NPO基金	新規	平成21年度NPO協働提案推進事業	内水面漁場管理委員会・水産担当	内線4151
15	県土整備政策課	秩父路魅力アッププロジェクトチームの活動	[事業内容] 国道140号を軸に秩父地域の魅力アップを図るため、多様な主体の参画によるプロジェクトチームを編成し、景観づくり、環境づくり、観光振興を進める。全体会議(年1回)、NPO主体のコア会議(年4回) [主な参画NPO] NPO法人ちちぶまちづくり工房 代表理事 市川均 NPO法人秩父の環境を考える会 理事 萩原良朗 NPO法人森 理事 吉田進	まちづくり	2,134	・(社)関東建設弘済会公益助成金 ・国土交通省日本風景街道支援事業	継続	NPO、行政(国・県・市町)、関係団体、学識経験者などで構成	政策形成担当	内線5365

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
16	道路政策課	県内市町村への長寿命化修繕計画策定支援	県内市町村が管理する道路橋の維持管理、修繕等について、国からの助成を受けられるよう市町村の長寿命化修繕計画の立案・策定を支援するもの。	まちづくり	1,897	埼玉県NPO基金	新規	平成21年度NPO協働提案推進事業	政策担当	内線5022
17	住宅課	(住宅居住支援推進事業費の一部) マンション居住支援	埼玉県マンション居住支援ネットワーク(行政、NPO法人、専門家団体等で構成)が行うマンション管理に関するセミナー、相談会等の事業費に対して補助する。	まちづくり	1000	国45/100 県55/100	継続		住宅振興・マンション担当	内線5579
18	生涯学習文化財課	全国生涯学習フェスティバル推進事業	第21回全国生涯学習フェスティバルの開催	文化、学術	323656	県130226 国95000 その他98430	継続	実行委員会方式	総務・調整担当	内線6912
19	歴史と民俗の博物館	博物館友の会との共催	講演会(年数回)等を開催。	文化、学術	-	-	継続		企画担当	048-645-8171
20	自然の博物館	(普及事業の一部) 野外観察会の開催 野外観察会への協力	動物・植物・地質分野の野外観察会を共催する。 ・対象は、一般参加者及び友の会会員 定員20~30名/年3回 ・企画実施は博物館友の会とで協力 平成21年度は、これらの観察会に運営補助のボランティアとして、毎回3名参加(3名×3回=のべ9名)。 ・『秩父まるごとジオパーク推進協議会』の構成メンバーの一員として、2回の観察会の案内・指導を担当。 (1回目、2010年2月13日、75名参加、2回目、3月6日、約90名参加)	文化、学術	-	-	継続		自然担当	0494-66-0407
21	加須げんきプラザ	オリエンテーリング大会	埼玉県オリエンテーリング協会と共催により、県民に健康増進の機会を提供するため、特設コースを設けオリエンテーリング大会を実施した。	スポーツ	—	—	継続			0480-65-0660

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	土地水政策課	水のふるさと応援団事業	県内の水道関係者とNPO団体が、神川町にある下久保ダム(神流湖)を訪れ、水の大切さを再認識し、水源地域へ感謝の気持ちを表すため、地元住民の方々や神流湖の利用者等と協働して清掃活動に取り組み、上下流域住民の交流を図る。 日程・場所 平成21年5月31日(日)、下久保ダム周辺(児玉郡神川町大字矢納地区)	環境保全	110	埼玉県水源地域対策基金繰入金	継続		水源地域対策担当	内線2189
2	北部地域振興センター	北部地域市町コミュニティ協議会研修会	管内大学において、教授及び学生の参加サポートを得て、NPO法人職員、コミュニティ協議会会員の参加により、アダプテッドスポーツ体験を取り入れた研修会を開催した。	福祉	27	彩の国コミュニティ協議会	新規	(実施主体) 彩の国コミュニティ協議会 北部地域担当局(北部地域振興センター)	県民生活担当	048-524-1110
3	広聴広報課	コバトンPRキャンペーン	[事業内容] 埼玉県マスコット「コバトン」によるPR活動 [参画予定] コバトンPRボランティア(国体時の広報キャンペーンボランティアのうち、希望者) [役割分担] イベント等で、コバトンの着ぐるみに入って埼玉県の魅力をPR	まちづくり	—		継続		魅力発信担当	内線3192
4	文化振興課	(埼玉県文化振興基金事業費の一部) アーティストボランティアコンサート	ボランティアとして演奏活動を希望する音楽家に、「アーティストボランティアバンク」に登録いただき、登録音楽家の協力を得て、社会福祉施設や病院に長期にわたり入所・入院するなど、日頃コンサート会場に出かけることが困難な方に、音楽鑑賞の機会(「アーティストボランティアコンサート」)を提供するもの。 文化振興課においては、コンサートの開催を希望する福祉施設・病院等(「アーティストボランティアコンサート」の主催者)を募集し、登録音楽家との橋渡しを行う。出演が決まった登録音楽家は、県負担でボランティア活動保険に加入する。交通費、楽器運搬費などの実費弁償分は、原則として施設側で負担するが、出演報酬は無報酬とする。21年度は138回開催。	文化、学術	522	埼玉県文化振興基金繰入金	継続		文化事業・ユニバーサルデザイン担当	内線2882
5	国際課	NGO・市町村中古資機材リサイクル国際協力事業	市町村等が保有する救急車等の特殊車輛、学校の机・イスなどの中古資機材を、NGOを通じて、開発途上国に提供する。	国際	94	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2717
6	国際課	外国人児童生徒日本語学習支援事業	日本語が不自由な外国人児童生徒を支援するため、学校からの要請に基づき、NGOの協力を得て、日本語指導ボランティアを小中学校に派遣する。	国際	304	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2717
7	国際課	高校進学ガイダンス事業	日本語を母語としない外国人の高校進学を支援するため、多言語による進学説明パンフレットを作成するとともに、進学説明・相談会を4会場で開催する。	国際	1,700	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2717
8	国際課	多文化共生活動普及啓発キャラバン隊派遣事業	県内各地で多文化共生活動の普及啓発を行うため、NGOと協働でセミナーを開催する。	国際	613	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2717

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
9	国際課	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部)日本語指導NGO養成事業	在住外国人の日本語学習を支援するNGOやボランティアを養成するための講座を開催する。	国際	7,775 (再掲)	県単 全体	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2717
10	男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部)サポートスタッフ運営事業	[内容]県民のボランティア活動及び社会参加へのステップアップを支援するため、サポートスタッフを設置する(ライブラリー情報紙、運営活動への参加等)	人権、男女共同参画	278	県単	継続		管理担当	048-601-3111
11	防犯・交通安全課	交通死亡事故ゼロ大作戦事業費	①民生委員や交通安全母の会会員が高齢者宅を訪問し、交通安全や防犯等について啓発活動を行う。②交通安全指導者として高齢者を委嘱し、講習会や街頭啓発活動等を実施してもらい、高齢者を交通事故から守る意識の高揚を図る。	防災、防犯、交通安全	3,228	県単	継続		安全教育・指導担当	内線2960
12	防犯・交通安全課	交通安全ボランティア協働事業	交通安全ボランティア(交通安全まなび隊)の募集、登録、派遣を行う。	防災、防犯、交通安全	2,184	県単	継続		安全教育・指導担当	内線2960
13	化学保安課	いつでも・どこでも炊出訓練応援隊	災害訓練での非常食炊出指導。・市町村又は自治会主催の災害訓練において、非常食炊出訓練を併せて実施する場合に、希望により助言・指導を行う。 [21年度実績]64会場(延べ応援回数72回)	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		液化石油ガス担当	内線2974
14	温暖化対策課	(低炭素型ライフスタイル推進事業費の一部)地球温暖化防止活動推進員の活動促進	[事業内容]温暖化対策法に基づき県が委嘱した地球温暖化防止活動推進員の研修を地球温暖化防止活動推進センターが国の委託を受けて実施する。	環境保全	15	県単	継続		エコライフ・環境学習担当	内線3038
15	温暖化対策課	(ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050推進事業費の一部)中小事業者向け「やさしいCO2削減シート」の作成、普及	中小事業者の省エネの取組を促進するため、NPO法人彩の国環境活動推進会等と協力し、簡易な取組・負荷チェック表を作成して配布した。(4,000部)	環境保全	97	県単	新規		排出量取引推進担当	内線3048
16	温暖化対策課	(深夜化するライフスタイル調査事業費)	深夜化するライフスタイル・ビジネススタイルに関する社会実験を地域限定(熊谷・草加)・期間限定(6~7月)で行い、その影響や効果を把握した。社会実験の実行委員会にNPO・ボランティア団体が参画。	環境保全	—		新規	H21限り	企画調整担当	内線3032
17	自然環境課	シカによる植生被害調査	NPO・ボランティアなどの支援を得てシカによる植生被害の程度及び範囲を調査する。NPO・ボランティアに植生調査の説明会を実施し、NPO・ボランティアが山地での調査を実施する。	環境保全	2,814	緊急雇用創出基金 繰入金	継続		野生生物担当	内線3143
18	自然環境課	野生動物レスキュー事業費	野生鳥獣の保護繁殖を図り、また、野生鳥獣に対する県民の理解と愛情を深めるため、傷病野生鳥獣保護診療機関等から推薦された者を、知事が保護ボランティアとして委嘱(91名、9学校)し、傷病野生鳥獣を放鳥獣できるようにするまでの保護を依頼する。	環境保全	135	県単	継続		野生生物担当	内線3143

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
19	自然環境課	希少野生生物調査事業	希少野生動植物種の候補種を選定するための調査及びレッドデータブック(植物編)再改訂のための調査業務を委託する。	環境保全	5,733	県単	継続		野生生物担当	内線3154
20	自然環境課	生き物再生推進事業	県内の生物多様性の変化を把握し生き物情報を共有化する仕組みを構築するため、県内の生き物モニタリング調査及び参加団体の支援・調査マニュアル作成業務を県内の自然環境保全活動団体に委託する。	環境保全	2,629	県単	新規		野生生物担当	内線3154
21	自然環境課	自然ふれあい施設等管理(緑の森倶楽部)	[事業内容] さいたま緑の森博物館のエリアの巡視、利用者のマナー向上の呼びかけ [実施団体] さいたま緑の森博物館周辺の住民 [役割分担] 指定管理者の事業として実施	環境保全	16,000	県単 全体	継続	指定管理者とボランティアの協働	自然ふれあい担当	内線3156
22	自然環境課	自然ふれあい施設等管理(狭山丘陵いきふれの会)	[事業内容] 狭山丘陵いきものふれあいの里の巡視及び自然情報の収集 [実施団体] 狭山丘陵いきものふれあいの里センターボランティア研修受講者 [役割分担] 指定管理者の事業として実施	環境保全	12,795	県単 全体	継続	指定管理者とボランティアの協働	自然ふれあい担当	内線3156
23	みどり再生課	(緑のトラスト運動推進費の一部) ・緑のトラスト基金募金活動 ・緑のトラスト保全地保全・管理 ・(財)さいたま緑のトラスト協会に対する補助	県民が主体となって、埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を、買取り等の方法により保全しようとする「緑のトラスト運動」を、(財)さいたま緑のトラスト協会とともに進める。 ①さいたま緑のトラスト基金募金活動(委託) ②緑のトラスト保全地保全管理事業(委託) ③(財)さいたま緑のトラスト協会運営費補助(人件費・普及啓発事業費等の補助) ※協会会員の中のボランティアスタッフが、様々な活動に企画段階から参加する。 [実績] ①委託契約額 4,215,750円(緑の十円募金、企業募金等の実施) ②委託契約額 8,998,500円(トラスト保全第1号地から9号地の保全管理業務) ③補助額 15,585,291円)	環境保全	28,800	さいたま 緑のトラ スト基金 繰入金	継続	(実施主体) 財団法人さい たま緑のトラ スト協会	緑地保全・自然再生担当	内線3151
24	福祉政策課	社会福祉的企業(農業分野)の育成モデル事業	地域社会の新たな担い手としての「社会福祉的企業」の育成に向けて、NPOと連携してモデル事業の支援や調査研究等を行う。	福祉	—		新規		政策企画担当	内線3218
25	福祉政策課	(福祉まちづくり普及推進事業費の一部) 福祉のまちづくり普及啓発事業	障害者用駐車場マナーアップキャンペーンを始めとした、心のバリアフリーの啓発活動を実施する。	福祉	1248	県単	新規		政策企画担当	内線3218
26	福祉政策課	ハートにプラス ～内部障害への理解を求めて～	内部障害者を示すハート・プラスマークの普及やセミナーの開催、出前啓発活動により、内部障害への理解を広め、内部障害者の外出機会を増やす。	福祉		NPO基金	新規	平成21年度 NPO協働提 案推進事業	NPO・企業連携担当	内線3217

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
27	社会福祉課	(ホームレス自立支援事業費の一部) ホームレス総合相談会	ホームレスに対し、健康診断を実施するとともに、専門相談を行う「ホームレス総合相談会」を、NPOやボランティア、行政が共同で年間1回開催した。	福祉	243	国庫 10/10	継続		医療保護・ホームレス対策担当	内線3282
28	障害者福祉推進課	身体・知的障害者相談事業費	身体障害者相談員及び知的障害者相談員等を設置し、身体障害者及び知的障害者の生活、職業及び結婚等の相談に応じることで社会的自立の促進を図る。 市福祉事務所長又は町村長の推薦により知事が委嘱 身体障害者相談員 199人 知的障害者相談員 139人 ・手当 年額24,500円、ボランティア保険の加入	福祉	11,979	国庫 1/2	継続		就労移行担当	内線3311
29	少子政策課	ワークライフバランス推進事業	〔事業内容〕 父親の子育て参加を促進するため、企業等からの依頼に基づきNPOに講師派遣を依頼して「お父さん応援講座」を開催する。 〔協力の相手方〕 NPO法人新座子育てネットワーク 〔実施方法〕 講師の派遣実績に基づき、謝金で対応する。	こども	338	県単	継続		子育てムーブメント担当	内線3343
30	精神保健福祉センター	精神保健福祉センターボランティア	精神障害者の社会復帰訓練施設(けやき荘)入所者の社会復帰プログラムに、ボランティア団体が参加し、調理やスポーツの指導等に当たる。	福祉	—	—	継続		生活支援担当	048-723-1111
31	医療整備課	こどもの健康、みんなで支え愛事業	子育て関係のNPO等と連携して、「急病対応のガイドブック」等を用いた研修会を実施し、子どもの急病時に役立つ知識の普及啓発を行う。 研修会、イベントの実施回数:36回 参加人数:1031人	保健、医療	2,575	県単	継続		医療整備担当	内線3538
32	生活衛生課	(動物の正しい飼育指導事業の一部) 動物愛護推進員活動	地域住民に対し動物の愛護や適正飼養に関する助言を行う動物愛護推進員を、動物愛護に熱意と識見を有する民間人に委嘱する。委嘱については、県関係機関、動物愛護団体、獣医師関係団体等から推薦のあったものについて審査の上、決定するとともに、平成21年度から公募制も導入し、更なる増員を図った。 ①動物愛護推進員数 80名	保健、医療	673	県単	継続		動物指導担当	内線3617
33	生活衛生課	(動物の正しい飼育指導事業の一部) アニマルセラピー活動	社会福祉施設等に対しアニマルセラピー活動を実施するとともに、民間主導によるセラピーを推進するため、ボランティアの育成を図る。 ①アニマルセラピーボランティア数 69名	保健、医療	1080	県単	継続		動物指導担当	内線3617
34	薬務課	(計画献血者確保対策事業費の一部) ①若年層献血者確保対策事業費②若年層献血思想普及事業③愛の血液助け合い運動	①献血キャンペーンの実施 血液が不足しがちな冬季にキャンペーンを展開し、若年層を中心に、広く県民各層に献血思想の普及を図る。・クリスマス献血キャンペーン(12月1日～12月25日)・はたちの献血キャンペーン(1月1日～2月28日)②若年層献血思想の普及次代を担う若年層に対し、献血の正しい知識の普及を図る。③愛の血液助け合いの集い:7月24日(金)埼玉会館 献血協力者等の表彰・体験発表など	保健、医療	8,334 (再掲)	県単 全体	継続		献血・温泉・薬事情報担当	内線3635

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
35	就業支援課	団塊世代活動支援センター運営費	団塊世代を中心とした中高年世代の就職に関する相談にNPO法人が週2日(火曜日、金曜日)無報酬で応じている。	商工農業、労働、経済	—	県単	継続		中高年者活動支援担当	048-857-1155
36	就業支援課	団塊世代活動支援事業	団塊世代を対象として、県内のコミュニティカフェやコミュニティレストランの情報誌を作成するとともに、「利用体験」を通じてコミュニティカフェを集いの場とする支援や地域への浸透を図る。	NPO・市民活動支援		県単	新規	平成21年度NPO協働提案推進事業	中高年者活動支援担当	048-857-1155
37	森づくり課	県民参加による里山・平地林再生事業	放置された里山・平地林の整備や森林の少ない地域での森林造成を、NPO・ボランティアの協力を得て実施する。	環境保全	152,779	彩の国みどりの基金繰入金	継続		森林企画担当 森林活動支援担当	内線4313 内線4310
38	森づくり課	森林管理道景観美化活動	[事業内容] 森林管理道周辺の森林に投棄されたゴミの回収や、管理されなくなった竹林の除去を行い、森林の景観をよくする。 [対象] 地域機関が主体となり、市町村、関係団体、県民ボランティアの参加を呼びかけた。 [21年度実績] 実施回数 9回 ボランティア等(地域住民)参加者数26人	環境保全	—	—	継続		治山・森林管理道担当	内線4314
39	道路環境課	埼玉県道路協会の道路パートナーによる道路徒歩安全点検	埼玉県道路協会の道路パートナー(県及び市町村職員OB)が歩道を歩きながら道路施設、附属物などを安全点検し、その点検結果を道路管理者に報告してもらう制度。	環境保全	5	埼玉県道路協会	継続		総務担当	内線5096
40	道路環境課	埼玉県ロードレポーター	県と協定を結んだ企業・団体の方々に県管理道路の損傷箇所をボランティアで近くの県土整備事務所に通報してもらう制度。	環境保全	—	—	継続		管理担当	内線5102
41	水辺再生課	(河川改修調査費の一部) 川の再生交流会	[事業内容] 川の再生に向けた取組の発表や意見交換 [対象] 一般県民、川の再生に参加している地域住民、河川愛護団体など	環境保全	4,500	県単	継続		総合調整・地域連携担当	内線5112
42	公園スタジアム課	公園内の花壇の維持管理	大宮公園以外の県営公園の管理は、平成18年度から指定管理者が行っており、公園管理に係るボランティア活動も各公園の指定管理者が中心となって運営している。公園ボランティアの活動は、公園毎により、活動内容や活動頻度、活動参加者数が大きく異なるが、指定管理者側と参加者側で、活動方針について話し合い運営している。	街路・公園管理	—	—	継続		公園管理担当	内線5392
43	公園スタジアム課	「九一式航空機機体資料」活用事業	所沢航空発祥記念館で展示している九一式航空機機体資料に残存していない主翼・尾翼・エンジン等の原寸パーツレプリカの製作等を行う。	文化、学術	0	県単	継続		公園管理担当	内線5392
44	公園スタジアム課	まつぶし緑の丘公園水辺づくりプロジェクト(公園等建設費の一部)	まつぶし緑の丘公園のトンボ池(自然観察園)周辺の管理等の作業をボランティアとの協働により4回実施した。あわせて、里山周辺に植樹するドングリの苗づくりを実施した。	街路・公園管理	5240	県単	継続		公園事業担当	内線5397

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
45	公園スタジアム課	県民と協働の公園づくり(未整備区域で県民と協働でお花畑整備)(公園等建設費の一部)	県営公園の未整備区域において、県民との協働でお花畑づくりなどのパートナーシップ型整備を4公園で実施する予定。	街路・公園管理	3843	県単	継続		公園事業担当	内線5397
46	大宮公園事務所	公園内の花壇の維持管理	大宮第二公園の花壇管理をガーデンスタッフ・ボランティアが行い(週3回清掃、年2回の植え替え等の作業)、機材・消耗品等を県が提供。	街路・公園管理	200	県単	継続		管理担当	048-641-6391
47	大宮公園事務所	サクラ活性化対策事業	大宮公園(自由広場)のサクラを対象に年5回程度桜守ボランティアの活動日を決め、サクラの活性化を図るための補助的な作業を行う。	街路・公園管理	7346	県単	継続		施設担当	048-641-6391
48	生徒指導課	(いじめ・不登校対策相談事業の一部) スチューデントサポーター配置事業	[事業内容] 市町村立中学校の相談室等に登校する不登校傾向の児童生徒に対応するため、大学生をボランティアとして派遣。 ・中学校の相談室、教育支援センターに85名派遣。 ・傷害保険料を県が負担	こども	164	県単	継続		総務・登校支援担当	内線6906
49	生徒指導課	(自分発見!高校生感動体験プログラム事業の一部) フレッシュ高校生社会体験活動プログラム及びステップアッププログラム	[事業内容] プログラム実施校の1年生全員が原則として5日間の就労体験を実施する。 ・企業、福祉施設などでの体験活動を実施する。	こども	3,473	県単	継続		非行・中退防止担当	内線6744
50	生涯学習文化財課	(さいたま芸術文化祭開催費の一部) 芸術文化ふれあい事業の実施	学校や公民館など身近な施設で、県内芸術文化団体による「体験型」の公演や実技指導等を実施し、児童生徒や地域住民と共に演じ、唄い、創るなどの交流を通して、芸術文化活動の楽しさを実感してもらう。ふれあい事業バンク(指導者)に登録されているのは、県内芸術文化団体の方々である。	文化、学術	0	県単	継続		芸術文化推進担当	内線6925
51	生涯学習文化財課	(埼玉県芸術文化祭開催費の一部) 第59回埼玉県美術展覧会の開催	埼玉県美術展覧会の運営について、芸術に興味のある県内高校生に協力していただいている。作業内容としては、搬出入時における作品の運搬、会期中の作品の監視、観覧者に対する案内などを行っていただいている。	文化、学術	2675	県単	継続		芸術文化推進担当	内線6921
52	スポーツ研修センター	スポーツリーダーバンク事業・スポーツボランティア事業	スポーツ活動指導者等を登録し、県民からの要請に応じ適切な登録者を紹介する。また、スポーツボランティアを登録し、ボランティアを募集している大会の情報を提供する。	スポーツ	190	県単 全体	継続		生涯スポーツ・相談担当	048-774-5551
53	浦和図書館	「おはなし会」開催	幼児を対象とした「おはなし会」を実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせを実施。(51回開催)	こども	1	県単	継続		社会科学資料担当	048-829-2821 (内線:33)
54	浦和図書館	「絵本とわらべうたまめっちょ」開催	2・3歳児とその保護者を対象とし、絵本の読み聞かせ、季節のわらべうたに合わせて手遊びなどを行う。ボランティア団体の協力を得て実施。(10回開催)	こども	1	県単	継続		社会科学資料担当	048-829-2821 (内線:33)

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
55	浦和図書館	図書館ショーケースのディスプレイ	子ども室入口のショーケースを利用し、絵本などをモチーフにしたディスプレイを設営。ボランティアが製作・設営。(年2回入れ替え)	こども	1	県単	継続		社会科学資料担当	048-829-2821 (内線:33)
56	熊谷図書館	「おはなし会」の開催	4才以上を対象とした「おはなし会」を、語り手としてボランティア団体を活用して実施する。(36回開催 参加者数 323人)	こども	0	県単	継続		図書館振興・児童担当	048-523-6291
57	久喜図書館	(子どもの読書活動推進支援事業の一部)子どもの読書活動支援(おはなしボランティア指導者派遣)	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーテリングのアドバイスを行うため、当館にボランティア登録をしている「おはなしボランティア指導者」を49名派遣した。	こども	29	県単	継続		総務担当	0480-21-2659
58	久喜図書館	「おはなし会」開催	幼児・児童を対象とした「おはなし会」を毎週土曜日実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせ等を行った。	こども	-	-	継続		子ども読書推進担当	0480-21-2659
59	久喜図書館	「おおきなおはなし会」開催	幼児・児童を対象とした「おおきなおはなし会」を4月23日の子ども読書の日に合わせて実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせ等を行った。	こども	-	-	継続		子ども読書推進担当	0480-21-2659
60	歴史と民俗の博物館	(展示事業費の一部)展示解説ボランティア制度の運営	①常設展示で展示解説を行うボランティアの募集、育成、活動支援②展示解説ボランティア49人(一部体験ボランティア登録者を含む)③ボランティア保険は県が負担	文化、学術	16.8	県単	継続		常設展示担当	048-645-8171
61	歴史と民俗の博物館	(ゆめ・体験ひろば事業費の一部)体験学習ボランティア制度の運営	①体験ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアの募集、育成、活動支援②体験学習ボランティア61人(一部展示ボランティア登録者を含む)③ボランティア保険は県が負担	文化、学術	42	県単	継続		学習支援担当	048-645-8171
62	さきたま史跡の博物館	(展示事業の一部)展示解説のサポート	・展示室や古墳群の解説を補助的に実施。主に団体向け。 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	—	—	継続		広報・学習支援	048-559-1181
63	さきたま史跡の博物館	(その他)教育普及事業のサポート	・教育普及事業のサポート。役割や人員は、事業ごとに設定。 ・さきたま体験工房での活動が主。 ・ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	—	—	継続		広報・学習支援	048-559-1181
64	さきたま史跡の博物館	(公園管理の一部)環境整備業務のサポート	・環境整備業務(除草や花木の植え替え等)のサポート ・ボランティア保険は県が負担	環境保全	—	—	継続		総務・公園管理	048-559-1111

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
65	嵐山史跡の博物館	ボランティア事業	1 ボランティアティーチャー＝高校生を対象とし、普及事業、図書整理などの補助業務を行う。登録人数35人 ・ボランティア保険は県が負担 2 ちょこっとボランティア＝中学生を対象とし、敷地内・建物内の清掃活動などを行う。 3 公募ボランティア＝一般県民を対象とし、普及事業の指導、展示・館跡のガイド役を担う。登録人数12人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	13	県単	継続		学芸担当	0493-62-6652
66	近代美術館	(21世紀わくわく美術館事業の一部) 美術館サポーターの活動	美術館サポーターが来館者の鑑賞を支援するため、常設展の作品解説を行う。資質向上のための研修会も開催する。 ・美術館サポーター31人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	136	県単	継続		近代美術館 総務担当	048-824-0111
67	近代美術館	(21世紀わくわく美術館事業の一部) 教育・普及サポートスタッフ	教員及び学生のボランティアにより、館の教育普及事業の支援を行う。役割はプログラムごとに設定する。 ・教育普及サポートスタッフ111人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	29	県単	継続		近代美術館 総務担当	048-824-0111
68	近代美術館	(収集展示事業の一部) 彫刻ボランティア	美術館所蔵の野外彫刻のメンテナンスを協働して行うボランティアを育成する。 ・彫刻ボランティア14人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	44	県単	継続		近代美術館 総務担当	048-824-0111
69	自然の博物館	(資料整理事業) 動物・植物標本整理・地質(岩石プレパラート)標本作成	ボランティアによる資料整理作業。専門分野の資料について、高度な知識や技術により標本の同定をおこなう。 ・登録・標本作成作業等をおこなう。 ・平成21年度は、植物分野3名で71日、動物分野1名でのべ2日、地質分野が2名でのべ9日、作業をおこなう。	文化、学術	-	-	継続		自然担当	0494-66-0407
70	文書館	(古文書収集・整理・保存事業の一部) 文書資料保存活動 ボランティアの育成・活用	収蔵古文書の保存状況を点検し、軽微な損傷のあるものに簡単な補修を施した。ボランティア12名が職員と共に従事し、年間36回の活動を行った。なお、ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	113	県単	継続		古文書担当	048-865-0112
71	加須げんきプラザ	専門サポーター	うどん・テニス・陶芸サポーター(ボランティア)による体験活動を支援した。(うどんサポ22人・テニスサポ6人・陶芸サポ2人)	文化、学術	-	-	継続			0480-65-0660
72	さいたま文学館	小学生対象プログラム「お話の部屋」	小学生を対象とした読み語りの事業に、語り手としてボランティア団体を活用して実施。	こども	-	-	継続		生涯学習文化財課 芸術文化推進担当	内線6921
73	さいたま文学館	(さいたま文学館運営費の一部)文学活動費・普及事業費・文学館サポーター	・文学館サポーター(ボランティア)による展示解説を行う。 ・文学館サポーター29人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	45	県単	継続		生涯学習文化財課 芸術文化推進担当	内線6921

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
74	少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年の社会活動参加推進委員	少年問題に理解と熱意があり、指導的な活動ができる人材390名を少年の社会参加活動推進委員として委嘱した。委員は主に4つの分野(地域安全活動、社会奉仕活動、体育・スポーツ活動、体験活動等)において少年による社会参加活動を推進した。	こども	1,560	国庫1/2	継続	前年度まで調査票への記載なし	企画担当	048-832-0110 (内線3074)
75	少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年指導委員	少年の育成活動に熱意と活動力等を有する人材を少年指導委員として委嘱し(定数611名)、少年を補導し、少年の健全育成に障害を及ぼす行為を防止するほか、風俗関係業者等に対する協力要請及び風俗営業の営業所等への立入り、有害環境浄化活動などを推進した。	こども	29,328	国庫1/2	継続		企画担当	048-832-0110 (内線3493)
76	少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年非行防止学生ボランティア	県内に居住又は県内に所在する大学の学生(大学院生を含む)のうち14大学の大学生・大学院生74名を埼玉県警察少年非行防止ボランティア(愛称ピアーズ)として委嘱し、街頭における非行防止キャンペーン、非行防止教室のアシスタントなど、少年の非行防止、健全育成の活動を推進した。	こども	200	国庫1/2	継続	前年度まで調査票への記載なし	企画担当	048-832-0110 (内線3074)
77	少年課	(少年非行防止対策経費の一部) サイバーボランティア	インターネットに精通し少年相談に知識を有する少年指導委員2名が、出会い系サイトなどインターネット上にはん濫している少年に有害な情報を発見するなどの非行防止や犯罪被害抑止の活動を推進した。	こども	87	国庫1/2	継続	前年度まで調査票への記載なし	企画担当	048-832-0110 (内線3074)
78	少年課	嘱託少年柔道剣道教室指導者	各警察署で実施している「少年柔道剣道教室」の指導体制を充実強化するため、指導者として警察官のほか、柔道指導者51名、剣道指導者97名の計148名を嘱託柔道剣道教室指導者として委嘱し、連携して少年の指導にあたった。	こども	-	-	継続	前年度まで調査票への記載なし	企画担当	048-832-0110 (内線3074)
79	生活安全企画課	埼玉県警察ネット防犯パトロールボランティア	埼玉県警察ネット防犯パトロールボランティア登録者によるインターネット上における違法情報の発見と警察への通報により、サイバー犯罪対策を推進した。	防災、防犯、交通安全	0	-	継続	前年度まで調査票への記載なし	サイバー犯罪対策担当	048-832-0110 (内線3493)

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	NPO活動推進課	NPO協働提案推進事業	[事業内容] 行政とNPOとの協働を推進していくため、NPOと県との協働事業についての提案を分野を問わず募集し、その中からふさわしいものを選び、提案したNPOと県が協働で事業を実施する。 事業の実施にあたっては、実施主体となるNPOに事業費を補助する。 対象 県内に事務所を有するNPO(法人格問わない) 補助額 上限150万円(事業費の4/5限度) 事業実施期間 平成21年7月～平成22年2月 選定方法 企画提案方式で提案を募集し、審査委員会が書類審査と公開プレゼンテーションによる審査を実施し、実施事業を決定。採択団体 5団体。	NPO・市民活動支援	6,295	一般財源 及びNPO 基金繰入金 6,000	継続		NPO活動担当	内線2828
2	NPO活動推進課	NPO活動促進助成事業	[事業内容] ・みんなでサポート事業 助成対象 団体希望寄附金制度による寄附希望があった団体 助成額 1団体あたり上限1,000万円(年度あたり) ・チャレンジサポート事業 助成対象(一般枠) 法人設立登記完了後3年以内のNPO法人 (分野指定枠) 申請する分野が、定款に定める活動分野と一致していること 助成額(一般枠) 上限100万円(助成対象経費の2/3を限度) (分野指定枠) 上限100万円・50万円(分野指定枠金額に基づく助成対象経費の4/5を限度) 選定方法 埼玉県NPO活動促進助成運営委員会の書類審査と公開プレゼンテーションによる審査を経て、交付団体を決定	NPO・市民活動支援	15,825	一般財源 及びNPO 基金繰入金	継続		NPO活動担当	内線2828
3	NPO活動推進課	NPO元気なまちづくり助成事業	[事業内容] (財)民間都市開発推進機構からの拠出金を活用して、NPOが行うハード整備事業に特定した助成を行う。 ・活動拠点の整備事業 対象事業 住民交流を促進するために、県内に新たな活動拠点を整備する事業 助成額 上限200万円(事業費の10/10) ・地域資源の活用事業 対象事業 歴史や自然など地域の資源を再評価し、郷土の誇るべき魅力として「まちづくり」に活かすNPOの活動で、県内に施設を整備する事業 助成額 上限800万円(事業費の4/5限度)	NPO・市民活動支援	11,995	一般財源 及びNPO 基金繰入金	継続		NPO活動担当	内線2828

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
4	文化振興課	(埼玉県文化振興基金による助成事業)文化活動サポート団体助成事業	[補助対象] ONPO法人等の民間団体が実施する文化芸術活動のうち、指導者の育成や民間団体相互の連携を目指した活動など、民間団体が他の民間団体や個人に対して支援を行う活動に対し助成を行う事業 [補助額] 上限100万円 [選定方法] 応募団体の計画書等について審査委員会で審査し、その結果に基づき、補助団体を選定する。 [補助団体数] 3	文化、学術	2,597	埼玉県文化振興基金繰入金	継続	審査委員会で活動内容、助成要望額などを総括的に勘案し、平成21年度は予定数(3)より多い、5団体へ助成した。	文化振興担当	内線2887
5	男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費の一部)民間団体育成事業費補助金	[内容]DV被害者支援活動を行う民間支援団体に対し、事業の一部を補助する。 [対象]県内でDV被害者支援活動を行っている民間支援団体 [選定方法]申請書及び添付資料による書面審査	人権、男女共同参画	1,643	県単	継続		DV対策担当	内線 2925
6	消費生活課	消費者団体活動促進費補助	消費者基本法や県条例に定める消費者団体の役割を果たすため、県域消費者団体が行う活動に補助する。(補助対象事業)①消費者大会開催事業②消費者団体の特質を活かした事業	商工農業、労働、経済	756	県単	継続		総務・企画調整担当	内線2941
7	みどり再生課	みどりの埼玉づくり県民提案事業	[補助対象] NPO、ボランティア等の団体、県内企業、市町村 [補助額] 上限150万円 (50万円以下10/10、50万円超える部分1/2) [選定方法] 県みどりの再生県民会議の審査を経て選定。 [21年度補助団体数] 58	環境保全	20,281	彩の国みどりの基金繰入金	継続		総務・総合調整・基金担当	内線 3158
8	みどり再生課	(身近な緑の保全・創出事業費の一部)里の山守活動支援事業	ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例による「市民管理協定」を締結したNPO等に対して緑地保全活動に要する経費の一部を補助する。 [交付実績] 7団体(9緑地) 1,382,000円	環境保全	1,382	彩の国みどりの基金繰入金	継続		緑地保全・自然再生担当	内線3150
9	福祉政策課	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部)豊かな地域福祉づくり推進事業補助金	[事業の種類]県域事業と地域事業 [補助対象事業]NPO法人や任意団体が実施する住民の支え合いの事業や地域福祉の担い手養成研修事業、地域の特性に対応し継続性や発展性が見込まれる事業等。 [補助上限額]県域事業:100万円、地域事業:30万円(補助率は両者とも2/3) [選定方法]県域事業:書面審査(1次審査)と公開プレゼンテーションによる審査(2次審査)(埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金運営部会による審査)、地域事業:書面審査のみ(各福祉保健総合センターによる審査) [21年度補助団体数]9	福祉	4,412	県単 (埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金)	継続		地域支え合い推進担当	内線3223

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
10	福祉政策課	地域支え合いの仕組み推進事業費	[補助対象事業]高齢者等の日常生活の安心確保、元気な高齢者の介護予防、地域経済の活性化という一石三鳥の効果のある「地域支え合いの仕組み」を実施する事業 [補助上限額]初年度:200万円、2年度目150万円、3年度目100万円(補助率10/10) [21年度補助団体数]10	福祉	16,551	国庫 10/10	新規		地域支え合い推進担当	内線3223
11	社会福祉課	(ホームレス自立支援事業費の一部) 特定非営利活動法人活動費助成事業	[補助対象] ホームレスを対象とした支援活動を行うNPOが、相談事業、自立支援事業、研修事業等を実施した場合に、事業に要した経費を助成した。 [補助額]上限20万円(補助率2/3)	福祉	400	県単	継続		医療保護・ホームレス対策担当	内線3282
12	疾病対策課	ひきこもり対策事業	[事業内容] ひきこもりの状態にある者に安心して集える場を提供し、社会参加と自立への足がかりとするために活動している団体に補助する。 [選定方法]地域で活動している団体を保健所の推薦により決定する。	保健、医療	1,672	県単	継続		精神保健担当	内線3565
13	経済流通課	(地産地消支援事業の一部) 食育実践活動の支援	地域における農業体験、加工体験、料理教室などの実践的な食育活動を支援するとともに、地域農業への理解や望ましい食生活の実践を図るため、体験参加型の料理コンテストを開催した。	保健、医療	880	県単	継続		野菜・地産地消担当	内線4106
14	森づくり課	(森林ボランティア等による森林づくり事業の一部) 森林ボランティア育成事業	森林ボランティア等の裾野を拡大し、県民参加の森づくりを普及・発展させるため、森林ボランティアが活動できるフィールドの確保や整備計画の策定等に対して補助する。	環境保全	5,000	彩の国みどりの基金繰入金	継続		森林活動支援担当	内線4301
15	森づくり課	(森林ボランティア等による森林づくり事業の一部) 企業による日本一の森林づくり事業	地方公共団体、林業関係団体、森林ボランティア団体等が組織する団体「埼玉県森林サポートセンター」が、森林づくりに関する情報発信・広報活動を行うのに要する費用を補助する。	環境保全	138	彩の国みどりの基金繰入金	継続		森林活動支援担当	内線4301
16	公園スタジアム課	みどりと花の公園づくり推進費	①みどりの普及啓発事業(イベント等で配布する苗木、草花、花の種の購入費を補助) ②みどりに関する意識の醸成に寄与する講習会経費を補助	街路・公園管理	3843	基金	継続		公園管理担当 公園計画担当	内5392, 5402

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	南西部地域振興センター	A・B	南西部地域NPO連絡会設置	NPO活動の課題解決に向けた協力体制やNPO法人間の連携促進について協議し、課題解決のための活動を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
2	東部地域振興センター	C	NPO地域講座	NPOの組織運営力の強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催した。利根地域振興センターとの共催。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	048-737-1110
3	東部地域振興センター	A・B	交流サロン等の提供	県民活動の打ち合わせ、学習等の場として、交流サロン及び学習ルームを提供した。また、交流サロンにボランティア情報コーナーを設け、チラシ等を掲示し、情報提供を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-737-1110
4	川越比企地域振興センター	A・B	交流サロンの提供	交流サロンでは県政資料等を提供するほか、団体の打ち合わせをするスペースとして利用できる。ボランティア情報コーナーを設け、パンフレット、チラシ等の掲示や情報提供を来庁者・職員向けに行う。コピー機(有料)を設置し、NPO法人の書類提出時等の利便性を高める。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	049-244-1247
5	川越比企地域振興センター	A	学習ルームの貸出し	平日、ボランティア団体やサークル等に対して、無料で学習ルームを貸し出す。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	049-244-1247
6	川越比企地域振興センター	A	(県有財産維持管理共通事業費の一部)川越地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日に、ボランティア団体等へ有料で会議室を貸し出す。	NPO・市民活動支援	80	県単	継続		総務・防災・防犯担当	049-244-1110
7	川越比企地域振興センター	C・D	地域活動メンターの意見交換会	地域活動メンターの活動の中で生じる相談事例の研究、NPO活動に関する意見交換を通じて、地域の間支援的機能を強化する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	049-244-1247
8	川越比企地域振興センター	C・D	NPO設立等相談体制の強化	NPO相談業務に従事する職員の資質の向上を図るため、業務に関連する研修等を受ける。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	049-244-1247
9	川越比企地域振興センター東松山事務所	A	活動場所の提供	学習ルームの貸出、交流サロンの提供を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	0493-24-1110
10	川越比企地域振興センター東松山事務所	B・C	NPOセミナー	本年度初めて事業報告書を提出するNPO法人に対し、事業報告書作製セミナーを川越比企地域振興センターと共催で実施。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	0493-24-1110
11	川越比企地域振興センター東松山事務所	B・D	NPO法人の現場訪問(再掲)	NPO法人の活動現場に出向き、法人役員等と面談し、活動情報や行政への要望等を把握するとともに、情報提供等を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	0493-24-1110
12	川越比企地域振興センター東松山事務所	B・D	NPO法人情報交換会(再掲)	NPO法人や県から情報提供を行うとともに、市町村も含めて情報交換を行い、今後のNPO法人のあり方及び運営の参考とする。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	0493-24-1110

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
13	西部地域振興センター	C	地域講座	NPOの広報力強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催した。 所沢市生涯学習推進センターとの共催。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	04-2993-1110
14	利根地域振興センター	D・F	事業報告書等の提出に係る受領会	NPO法人が毎年度提出する事業報告書等の受領会を出張会場にて行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-555-1110
15	利根地域振興センター	A	学習ルームの貸出	行田地方庁舎2階学習ルームを県民活動及び県民生活に関する学習の場として貸出しを行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-555-1110
16	利根地域振興センター	B	交流サロンの提供	行田地方庁舎の1階交流サロンにおいて、ボランティア情報をはじめとする県政資料を配置し、情報提供を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-555-1110
17	利根地域振興センター	C	NPO地域講座(県東)	NPOの組織運営力の強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催する。 東部地域振興センターとの共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-555-1110
18	北部地域振興センター	A	熊谷地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日にNPO、ボランティア団体等へ有料で貸し出しを行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		総務・防災・防犯担当	048-524-1110
19	北部地域振興センター	B・D	NPO設立支援講座	NPO・ボランティア活動を行っている団体等を対象に、NPO法人の概要や設立手続きなど、設立に向けての講座を開催する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		総務・防災・防犯担当	048-524-1110
20	北部地域振興センター	A	学習ルームの貸し出し及び交流サロンの提供	県民活動及び県民の学習の場として、学習ルーム(平日)の貸し出し及び交流サロンの提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-524-1110
21	北部地域振興センター	C・D	意見交換会(県北地域NPO基礎講座)(再掲)	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換会を行う。 本庄事務所、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-524-1110
22	北部地域振興センター	B	NPO情報提供事業	管内NPO法人に対し、メール・FAX等で支援情報を提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	048-524-1110
23	北部地域振興センター本庄事務所	A	学習ルームの貸し出し	県民活動及び県民の学習の場として、学習ルームを平日貸し出す。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	0495-24-1110
24	北部地域振興センター本庄事務所	A	交流サロンでの情報提供	県政資料の提供や打合せスペースとして開放。ボランティアやNPOに関する情報コーナーでのパンフレット等の情報提供。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	0495-24-1110
25	北部地域振興センター本庄事務所	C・D	北部・秩父地域NPO実務研修会(再掲)	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換。北部地域振興センター、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	0495-24-1110
26	北部地域振興センター本庄事務所	D	NPO支援相談会	個別による税務会計相談、運営相談、設立相談。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	0495-24-1110

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
27	秩父地域振興センター	A	学習ルームの貸し出し	学習ルームをNPO・ボランティア団体や市民活動団体等へ平日に無料で貸し出している。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		総務・防災・県民生活担当	0494-24-1110
28	秩父地域振興センター	A	秩父地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日にNPO、ボランティア団体等へ有料で貸し出している。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		総務・防災・県民生活担当	0494-24-1110
29	秩父地域振興センター	A	交流サロンの提供	交流サロンは、県民活動の情報収集や打合せを行うスペースとして利用できる。また、県政資料やボランティア掲示板による情報提供も行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		総務・防災・県民生活担当	0494-24-1110
30	秩父地域振興センター	D	行政との協働事業の検討	秩父管内NPOの意向を踏まえ、行政との協働可能な事業について検討する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		総務・防災・県民生活担当	0494-24-1110
31	税務課	E	法人県民税の減免	収益事業を行わないNPO法人について、法人県民税の均等割を減免する。 【19年度減免状況】626法人(1,415法人中)	NPO・市民活動支援	—		継続		直税担当	内線2657
32	NPO活動推進課	B	NPO情報ステーション運営事業	〔事業内容〕 NPO・ボランティア活動を支援する総合的な情報提供システムの整備を進める。平成17年度にシステムの運用を開始し、順次機能の充実を図っている。	NPO・市民活動支援	2,594	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
33	NPO活動推進課	B	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) 協働の宝庫(インターネット編)作成事業	〔事業内容〕 行政課題別の協働事例データベースを県ホームページ上作成し、市町村で直面している行政課題の解決に向けてのヒント集として活用を図る。	NPO・市民活動支援	—	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
34	NPO活動推進課	F	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) 協働の宝探し事業(市町村向け協働提案事業)(再掲)	〔事業内容〕 各分野で活動するNPOが市町村と協働事業を具体化するための協働アイデア提案会及び市町村の事業担当者との意見交換会を実施する。地域別に6回実施。	NPO・市民活動支援	458 (全体) (再掲)	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
35	NPO活動推進課	B	地域協働プラットフォーム提供事業(再掲)	〔事業内容〕 ①「協働のための記念イベント」の開催 ②実践プラットフォームの整備 ・地域団体と企業・NPOの連携事例発表会の開催 ・NPOからの企業向けアイデア提案会の開催 ③情報プラットフォームの整備	NPO・市民活動支援	3,120 (再掲)	県単	新規		NPO活動担当	内線2839
36	NPO活動推進課	B	NPO活動情報発信事業(再掲)	〔事業内容〕 県内のNPO・ボランティア団体の情報やNPOと地域団体・企業など様々な主体が行う県内の先進的な協働事例を掲載したガイドブックを作成する。	NPO・市民活動支援	5,825 (再掲)	県単	新規	緊急雇用創出基金繰入金	NPO活動担当	内線2828

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
37	NPO活動推進課	F	埼玉県NPO基金	[事業内容] 県内NPOの自主的・自発的社会的貢献活動に対する支援を行い、その活動を促進するとともに、NPOと行政との協働を推進するために設置された。県の一般財源と県民・企業からの寄附金を原資とし、それを元に「埼玉県NPO活動促進助成事業」、「NPO協働提案推進事業」、「NPO運営力強化・育成支援事業」を実施。 また、(財)民間都市開発推進機構の拠出金を受け入れ、「NPO元気なまちづくり助成事業」を実施	NPO・市民活動支援	20,912	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
38	NPO活動推進課	A・B	彩の国市民活動サポートセンター運営事業(再掲)	[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の2Fに設置する。 ①機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供 ②施設 打合せ・交流スペース、作業コーナー、会議室 ③運営 県民活動総合センターの管理運営に指定管理者制度が導入されることに伴い、本センターの事業実施についても指定管理者である(財)いきいき埼玉に委託し、一体的な利用を図る。	NPO・市民活動支援	5,274 (再掲)	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
39	NPO活動推進課	C・D	NPO運営力強化・育成支援事業(再掲)	①マネジメントセミナー ・運営力講座(年3回) センター窓口で受ける相談内容に即しNPOが抱える課題の解決を図る講座を実施 ・広報力講座(年2回) NPOの情報発信力や広報力を強化するための講座を実施 ②地域講座(年4回) 地域で異なる課題を解決するための講座を地域振興センターが開催	NPO・市民活動支援	707 (再掲)	NPO基金 繰入金	継続		NPO活動担当	内線2828
40	消防防災課	B	(震災対策推進費の一部)災害ボランティア通信誌の発行	四半期に1回、機関誌を発行し登録ボランティアに情報提供。	防災、防犯、交通安全	50	県単	継続		地震対策担当	内線3181
41	消防防災課	C	(震災対策推進費の一部)災害ボランティア研修	県社会福祉協議会と共催で、災害ボランティアを対象にした研修を開催。	防災、防犯、交通安全	50	県単 再掲	継続		地震対策担当	内線3181
42	消防学校	A	自主防災組織リーダー養成講座(消防防災課事業)	救出・搬送訓練の場所を提供した。	NPO・市民活動支援	-	-	新規		総務企画担当	048-548-5411

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
43	水環境課	A	(里川づくり県民推進事業の一部) 彩の国水すましクラブ(再掲)	清掃活動、環境教育などの実施を支援するため、機材の貸出・物品の提供を実施する。	環境保全	930	県単	継続		里川再生担当	内3088
44	青空再生課	A	(化学物質総合対策推進事業費)の一部) 化学物質総合セミナー	[事業内容]化学物質に関する講演会・ロビー展示 [対象]環境団体 [役割分担]環境団体はロビー展示を行う。	環境保全	780	県単	継続		化学物質担当	内線2984
45	青空再生課	A	埼玉県電気自動車貸付事業	環境NPO法人が実施する普及啓発等の事業に対し、県公用車である電気自動車を貸付けるもの。	NPO・市民活動支援	40	県単	新規		自動車対策担当	内線3063
46	産業拠点整備課	F	(映像関連産業振興費の一部) 彩の国コミュニティムービー振興事業	NPO、企業等が地域で多様な映画上映が可能となるような環境づくりを進めるため、コミュニティ映画上映に関する支援(後援など)等の実施	商工農業、労働、経済	36	県単	継続		総務・映像関連産業担当	内線3734
47	経済流通課	A・B・C	(地産地消推進事業の一部) 食育推進事業	食育ボランティアを登録し、作成した名簿を行政機関等に配布し、活動の場を提供した。また、ボランティアの育成、情報提供等の場として、研修会・事例報告会を開催した。	保健、医療	562	県単	継続		野菜・地産地消担当	内線4106
48	生産振興課	A・B・C	みどりを育てる支援隊推進事業	県内の森林や農地の保全及び都市公園等の緑化を図るため、ボランティア研修の実施やボランティア活動の技術的支援及びボランティア受入機関との調整を実施する。	商工農業、労働、経済	4,649	県単	継続		園芸・特産担当	内線4381
49	生産振興課	A・B・C	みどりを育てる支援隊推進事業	県内の森林の保全及び都市公園等の緑化を図るため、ボランティア研修の実施やボランティア活動の技術的支援及びボランティア受入機関との調整を実施した。	商工農業、労働、経済	4,141	県単	継続		園芸・特産担当	内線4381
50	森づくり課	A	山のみちサポーター制度	地元住民や学校、企業などの活動団体、県、市町村がパートナーとなり、地域の森林景観の向上を図る。 活動団体:ボランティアで清掃や除草等の美化活動を行う 県:ボランティア保険への加入等 市町村:ごみ袋の提供、ごみの処理	環境保全	—		継続		治山・森林管理道担当	内線4314
51	森づくり課	C	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) 森林ボランティア研修事業	森林ボランティア初心者に対する研修を行う。	環境保全	193	県単	継続		森林活動支援担当	内線4301

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
52	森づくり課	A	山のみちサポーター制度	地元住民や学校、企業などの活動団体、県、市町村がパートナーとなり、地域の森林景観の向上を図る。 活動団体：ボランティアで清掃や除草等の美化活動を行う 県：ボランティア保険への加入等 市町村：ゴミ袋の提供、ごみの処理 [21年度実績] 実施回数2回 ボランティア参加者数92人	環境保全	—		継続		治山・森林管理道担当	内線4314
53	森づくり課	C	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) 森林ボランティア研修事業	森林ボランティア初心者に対する研修を行う。	環境保全	193	県単	継続		森林活動支援担当	内線4301
54	道路環境課	A	彩の国ロードサポート制度	地元住民や学校、企業などの活動団体、県、市町村、活動支援者がパートナーとなり、快適で美しい道路環境づくりを進める。 活動団体：ボランティアで清掃や美化活動を行う 県：団体名の入った表示板の設置、ボランティア保険への加入、清掃用具の貸与 市町村：ゴミの処理、ゴミ袋の支給 支援企業：花苗等の支援	街路・公園管理	32,348	県単	継続		道路環境担当	内線5103
55	水辺再生課	A	河川愛護月間における清掃・美化活動	河川愛護団体、自治会、学校などがボランティアで河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援する。 河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られる。 県の支援……ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援……ゴミの受け入れ処理	環境保全	704	260 県単 444 河川協会	継続		管理担当	内線5134
56	水辺再生課	A	彩の国リバーサポート制度(旧水辺の里親制度)	河川愛護団体、自治会、学校、企業などがボランティアで河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援する。河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られる。 県の支援……ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援……ゴミの受け入れ処理 登録団体数：163団体	環境保全	1,322	県単	継続		管理担当	内線5134
57	建築安全課	A、C	応急危険度判定体制の整備	①応急危険度判定士の技術と意識向上のため被災状態の建築物を作成して応急危険度判定模擬訓練を実施する ②判定機材の備蓄確保を行う	まちづくり	2,919	県単 2,673千円	継続		安全支援担当	内線5527

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
58	がんセンター	A	病院ボランティア支援	各種ボランティア(※)が円滑な活動を行えるよう、各種ボランティアへの受け入れ、活動広報、研修会、交流会等を実施する。 ※外来ボランティア(患者及び患者家族に対する病院内の案内等)、緩和ケアボランティア(緩和ケア病棟でのお茶サービスや傾聴等)音楽ボランティア(院内コンサート)など	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-722-1111
59	循環器・呼吸器病センター	A	病院ボランティアの受入	看護部と事務局が中心になって受け入れ体制を整え、外来ボランティア(総合受付での案内)、図書ボランティア(入院病棟の図書「スワン文庫」の整備)、除草ボランティア(敷地内の除草作業)を行っていた。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-536-9900 内線2521
60	小児医療センター	A	病院ボランティアの受入	ボランティアの方が入院中の患児に対して絵本の読み聞かせや人形劇の上演等を行うとともに、総合受付において外来患者等に対する様々な案内業務を行う。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-758-1811
61	精神医療センター	A	病院ボランティアの受入	伊奈町の美容室・理容室関係者5名が外出できない入院患者に対して、月1回センター内理容室又は病棟において散髪等を実施する。(1回20人程度を目安。予約制。)	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-723-1111
62	生涯学習文化財課	C	(子ども読書活動・青少年地域活動事業の一部) ・ヤングクリエイター21育成事業	「すばるボランティア・リーダー養成セミナー」ボランティア活動に関する知識・実技などを学び、年間を通して活動を行う。	こども	1,234	県単	継続		社会教育担当	内線6917
63	スポーツ振興課	A	総合型地域スポーツクラブ活動支援モデル事業 ※マンパワー事業	ふあいぶるクラブの活動場所として、県立学校体育施設開放事業の中で提供し、地域スポーツの振興を図る。	スポーツ	—	県単	継続		生涯スポーツ担当	内線6952
64	総合教育センター	A	小中学校ウィークエンド・サイエンスラボ事業(ウィークエンド科学探検教室)	21世紀の科学技術を担う人材を育成するため、地域の人材を科学教育ボランティアとして活用し、学校の授業では時間や施設面等で実施することが難しい、科学や算数・数学に関する体験学習の場を児童生徒に提供する。出店形式による一般公開5会場、授業形式2会場(中学校会場)で実施。	こども	2,724	県単	継続		教育課程担当	048-874-8132
65	スポーツ研修センター	B	広域スポーツセンター事業(スポーツ指導者派遣事業)	子供から高齢者まで、様々なスポーツを愛好する人々が参加できる「総合型地域スポーツクラブ(ふあいぶるクラブ)」の設立・育成・支援等に関する知識を有した指導員を配置することにより、ふあいぶるクラブの発展を推進させる。	スポーツ	240	県単	継続		生涯スポーツ・相談担当	048-774-5551
66	久喜図書館	C	(子どもの読書活動推進支援事業の一部)子どもの読書活動支援(おはなしボランティア指導者派遣)	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーテリングのアドバイスを行うため、当館にボランティア登録をしている「おはなしボランティア指導者」を49名派遣した。	こども	29	県単	継続		総務担当	0480-21-2659

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
67	久喜図書館	C	読み聞かせボランティア研修会	読み聞かせの実戦経験のあるボランティアを対象に、ステップアップが図れる研修会を行った。	こども	30	県単	継続		子ども読書推進担当	0480-21-2659
68	歴史と民俗の博物館	A・C	展示解説ボランティアの活動支援	常設展示室で展示解説を行うボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	168(再掲)	県単	継続		常設展示担当	048-645-8171
69	歴史と民俗の博物館	A・C	体験学習ボランティアの活動支援	体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	42(再掲)	県単	継続		学習支援担当	048-645-8171
70	嵐山史跡の博物館	A	ボランティアの活動支援	城郭探訪会により当館編になる『埼玉の中世城館跡』刊行後の情報の収集を行う。資料や図書の閲覧許可と作業室の提供をする。当館で調査し作成した報告書の刊行後に確認される情報を収集し、データの充実を図るとともに、当館の展示や普及事業に活かしていく。	文化、学術		—	継続		学芸担当	0493-62-5562
71	文書館	C	(古文書収集・整理・保存事業の一部) 文書資料保存活動ボランティア養成講座	文書資料保存活動ボランティアの活性化を図るため、文書館事業に参加している県民でボランティアを希望する人に対して養成講座を実施。3日間、募集人員10名	文化、学術	15	県単	新規		古文書担当	048-865-0112
72	さいたま文学館	A	(さいたま文学館運営費の一部) 文学活動費・普及事業費・文学館サポーター	文学館の常設展示の解説を行う「文学館サポーター」を養成するため、常設展示の20名の文学者についての講義と接客体験などを行った。	文化、学術	65 (再掲)	県単	継続	(財)けやき文化財団に委託	生涯学習文化財課 芸術文化推進担当	内線6921
73	少年課	C	(少年非行防止対策経費の一部) 埼玉県警察少年健全育成ボランティア・アカデミー	各地域において非行防止活動の中核として活躍している少年警察ボランティア(※)や各自治体のボランティアを対象として少年非行防止に関する教養講座を開催した。平成21年度は対象者に応じて「初級、中級」の二講座のほか、簡略版の「講習」とあわせて3つのメニューで実施したところ、それぞれ中級講座1回131名、初級講座7回283名、講習3回63名の受講があった。 ※少年警察ボランティアは、少年の非行防止と健全育成に深い理解と熱意を持っている方に委嘱しているボランティアの総称。少年指導委員611名、少年非行防止学生ボランティア74名、サイバーボランティア2名、少年の社会参加活動推進委員390名、嘱託少年柔道剣道教室指導者149名の計1,226名の協力を	こども	24	国庫1/2	継続		企画担当	内線7252
74	生活安全企画課	A・B	(地域安全活動推進経費の一部) 地域安全安心ステーション推進事業	地域における自主防犯活動の基盤の整備と住民等による自主防犯活動の活性化を図ることを目的として実施しているもので、平成21年度は計25地区(団体)を指定して、パトロール用品の無償貸付、防犯ボランティア協議会の開催経費の補助等の支援を実施した。	防災、防犯、交通安全	1,111	国庫1/2	継続		地域安全対策担当	048-832-0110 (内線3473)

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	南部地域振興センター	A	NPO・CBコーナーによるNPO関係情報の提供	庁舎の1階ロビーに、NPO・CB(コミュニティビジネスコーナー)をつくり、管内のNPO法人等のパンフレットや、NPOに関する資料を提供した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-256-1110
2	南部地域振興センター	A	ホームページによる紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報を、センターのホームページにて提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-256-1110
3	南部地域振興センター	B	管内市町NPO担当者会議	NPOに関する取組について、意見交換等を行うため、管内市町担当職員を対象に会議を開催した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-256-1110
4	南西部地域振興センター	A・B	南西部地域NPO連絡会設置(再掲)	NPO活動の課題解決に向けた協力体制やNPO法人間の連携促進について協議し、課題解決のための活動を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
5	東部地域振興センター	A	管内NPO・ボランティア団体の活動情報提供	管内NPO・ボランティア団体の概要について、ホームページで紹介した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-737-1110
6	東部地域振興センター	A	意見交換会(県東地域NPO基礎講座)(再掲)	管内法人を対象として、事業報告書の作成等に関する研修会を開催するとともに、意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-737-1110
7	川越比企地域振興センター	C・D	NPO研修会の実施	はじめて事業報告書を提出するNPO法人を中心に事業報告書等の作成と併せて、今年度NPO施策、NPO基金についての研修会を実施する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	049-244-1247

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
8	西部地域振興センター	A	ホームページによる紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報を、センターのホームページにて提供した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	04-2993-1110
9	西部地域振興センター	A	ミニコミ誌による紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報を、管内のミニコミ誌発行者に提供した。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	04-2993-1110
10	利根地域振興センター	B	HPによるNPO関係情報の提供	HPによるNPO関係情報の提供	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-555-1110
11	利根地域振興センター	A	NPO法人設立基礎講習会～はじめのいっぽ～の開催	NPO法人設立基礎講習会～はじめのいっぽ～の開催	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-555-1110
12	北部地域振興センター	B	パブリシティ活動の支援	管内NPO法人に対して新聞社等情報提供先一覧を提供し、併せて、新聞社等には管内NPO法人を紹介することにより、NPO活動の情報発信を支援する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	048-524-1110
13	北部地域振興センター	A・B	地域講座(北部地域)(再掲)	NPO、企業、市町等を対象に、NPO活動の理解を深めるための講座の開催及び交流会を行う。本庄事務所と共催。	NPO・市民活動支援	22	—	新規		県民生活担当	048-524-1110
14	NPO活動推進課	B	NPO・ボランティア活動施策推進会議	[事業内容] NPO活動に関する施策の総合的調整及び推進とNPOと県との協働の推進のため、企画・協議を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		NPO活動担当	内線2839

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
15	NPO活動推進課	A	地域協働プラットフォーム提供事業 (再掲)	[事業内容] ①「協働のための記念イベント」の開催 ②実践プラットフォームの整備 ・地域団体と企業・NPOの連携事例発表会の開催 ・NPOからの企業向けアイデア提案会の開催 ③情報プラットフォームの整備	NPO・市民活動支援	3,120 (再掲)	県単	新規		NPO活動担当	内線2839
16	NPO活動推進課	A	NPO活動情報発信事業(再掲)	[事業内容] 県内のNPO・ボランティア団体の情報やNPOと地域団体・企業など様々な主体が行う県内の先進的な協働事例を掲載したガイドブックを作成する。	NPO・市民活動支援	5,825 (再掲)	県単	新規	緊急雇用創出基金繰入金	NPO活動担当	内線2828
17	NPO活動推進課	B	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) NPO支援拠点ネットワーク化事業 (再掲)	[事業内容] 主としてNPOの支援を目的とした中間支援団体と市町村の市民活動サポートセンターを対象として、NPO支援のあり方や具体的な支援ノウハウを協議するためのネットワーク会議を開催する。 ・県ネットワーク会議1回開催。 ・市町村支援のためのウェブページ「支援拠点の門」の運営	NPO・市民活動支援	458 (全体) (再掲)	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
18	NPO活動推進課	A	地域活動やNPO・ボランティア活動の支援	[事業内容] NPO活動の一層の普及促進と、企業のCSR活動の取り組み促進のため、企業を巡回訪問して社会貢献活動への従業員への参加や寄附等の協力を要請する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		NPO活動担当	内線2839
19	NPO活動推進課	A・B	NPO出前講座	[事業内容] 広聴広報課が設定した「県政出前講座」を通じて以下のテーマでNPO出前講座を実施する。 ・NPOの基礎知識 ・埼玉県のNPO施策について(認証設立の説明も含む) また、市町村との協働という観点から市町村の職員を対象としたNPO講座も必要に応じて別途実施する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		NPO活動担当	内線2828
20	NPO活動推進課	B	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) 市民活動サポートセンター育成事業	[事業内容] 市町村の市民活動サポートセンターの機能強化を図るため、情報提供や相談業務等市民活動サポートセンターの運営方法を先進事例や有識者から学ぶ。	NPO・市民活動支援	458 (全体) (再掲)	県単	継続		NPO活動担当	内線2839

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
21	地域政策課	A	地域づくりネットワーク埼玉県協議会情報提供事業	地域づくりネットワーク埼玉県協議会加入の民間の地域づくり団体(33団体)の活動等について、ホームページで紹介する。	まちづくり	—	—	継続		地域振興担当	048-830-2768
22	北部地域振興センター	B	交流サロンにおける活動の紹介	大里地域のNPO・ボランティア団体の活動を交流サロンで紹介する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-524-1110
23	北部地域振興センター	A	大学・企業・県の協働によるNPO活動情報発信事業	管内NPO法人を大学生が取材し、情報を企業が運営するインターネットコミュニティサイトで発信し、また、地域振興センターが発行するNPOニュースとして、管内公共機関、スーパー、歯科医院等に掲出して紹介する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	048-524-1110
24	北部地域振興センター	A	NPO活動情報発表展(再掲)	NPO活動情報発信事業で協働している大学・企業と取材先のNPO法人との共催により、企業設置のコミュニティスペースを活用した各団体の展示発表と交流会を開催。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	048-524-1110
25	北部地域振興センター本庄事務所	A	ホームページによる紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報を事務所のホームページで紹介。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	0495-24-1110
26	北部地域振興センター本庄事務所	A	NPO入門講座	県内・市内NPO法人の活動状況について講演。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	0495-24-1110
27	道路環境課	A	道路愛護の集い	埼玉県道路協会との共催事業。彩の国ロードサポート団体や民間企業などが一堂に会し、講演や活動事例発表、道路愛護ポスターコンクール表彰などを通じて、道路愛護思想の普及、啓発を図る。	環境保全	2,130	2099 道路協会 31 県単	継続		総務担当	内線5096

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
28	道路環境課	A	道探検隊	埼玉県道路協会との共催事業。県民に地域の歴史や文化に関わりのある道を探検しながら地域の道を再発見し、愛着を持ってもらうことを目的として実施する。	環境保全	280	道路協会	継続		総務担当	内線5096
29	河川砂防課	A	無し/砂防施設の安全点検及び清掃活動	砂防施設の安全点検及びその周辺箇所の清掃活動	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		荒川上流域・砂防担当	内線5141
30	本庄県土整備事務所	A	川の探検隊	[事業内容] 小山川及び元小山川の川のもつ魅力と元小山川の水質汚濁を再認識するとともに、河川愛護と水環境改善に対する意識の高揚を目的とした水環境イベントを開催。 [参画NPO] NPO法人「川・まち・人プロデューサーズ」	環境保全	—	—	新規		河川砂防担当	0495-21-3143
31	生涯学習文化財課	A	瞳輝く子どもふれあい・体験活動事業	「ふれあい交流体験活動」自然体験・観察、野外活動の中で、体験活動を通して異世代交流を行う。「長期自然体験活動事業」異年齢集団による共同宿泊生活を通して、社会力や豊かな心を培う。「家族交流体験事業」思いやりの心の醸成と、親の資質向上やネットワーク化を図る。	こども	4,580	県単	継続		社会教育担当	内線6917
32	水環境課	A	川ガキ養成埼玉塾事業	川に学び、川で元気に遊ぶ「川ガキ」やそのリーダーを養成する。また、「水辺の生き物ふれあい週間」内に行事を行う団体を支援する。	環境保全	3057	県単	新規		里川再生担当	内線3088
33	社会福祉課	A	福祉ボランティア体験学習事業	県・市町村社会福祉協議会が実施するボランティア体験学習に対して助成する。	福祉	18,926	シラコバト基金繰入	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会・各市町村社会福祉協議会	社会福祉担当	内線3222
34	社会福祉課	A	埼玉県ボランティアセンター支援事業	県社会福祉協議会が実施する県内ボランティア活動の促進を図る事業に要する経費に対して助成する。	福祉	6,630	国庫 1/2	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会	社会福祉担当	内線3222

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
35	森づくり課	A	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) 森林体験バスツアー開催	水源かん養など森林の役割に対する県民の理解を深めるため、県民を対象とした体験バスツアーを開催する。H21年度は3回実施した。(土地水政策課と連携して実施)	環境保全	276	森林整備 担い手基金 繰入金	継続		森林活動支 援担当	内線4301
36	森づくり課	A	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) みんなで森をつくる集い	みんなで森をつくる集いにおいて、森林整備活動を主体的に運営させ、社会全体で森林を支える動きを醸成する。	環境保全	3,000	森林整備 担い手基金 繰入金	継続		森林活動支 援担当	内線4301